HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立全自動電気洗濯機

型式

NW-7GY
NW-6GY





このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート（据付確認書）とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」 ➔ P.6～8 をお読みいただき、正しくお使いください。

浸透洗浄
エアジェット乾燥
白い約束
日立 全自動洗濯機

はじめに

浸透洗浄

洗剤パワーを引き出して、汚れを芯から落とします

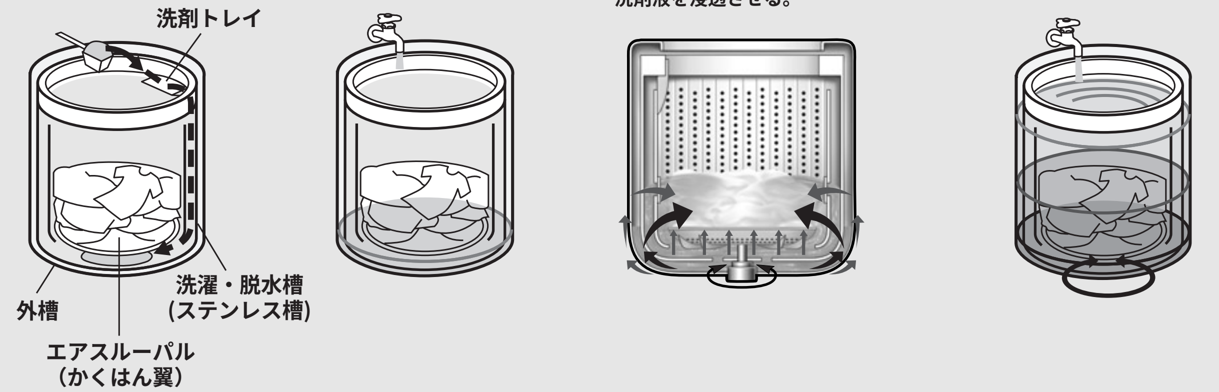
●濃縮洗剤液を衣類全体に浸透させて洗う浸透洗浄。
濃縮によりパワーアップした洗剤が汚れを落とします。

1 洗剤を投入する
投入口から投入された洗剤が、エアスルーパルの下に落ちる。

2 水を少量給水

3 洗剤を溶かして濃縮洗剤を作り浸透させる
エアスルーパルで洗剤をかくはんして溶かし、衣類に濃縮洗剤液を浸透させる。

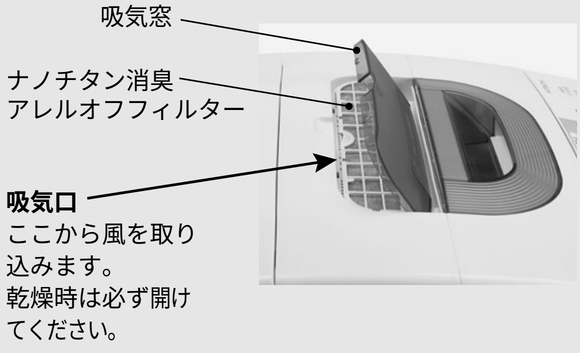
4 3ステップ洗い
水を少し追加して濃縮洗剤液で汚れを落とし、さらに水を追加して通常の水位で洗う。



※洗剤は洗剤トレイに入れてください。
粉石けん（天然油脂）は使用できません。
「ドライ」「ふとん」「槽洗浄」コースでは、浸透洗浄はできません。

エアジェット乾燥とナノチタン消臭アレルオフフィルター

●ヒーターを使わず、クリーンな空気を取り込みながら、高速風と高速回転で衣類の水分を吹き飛ばして乾燥します。
空気を取り込むとき、ナノチタンがニオイの分子を、人工酵素が花粉などの不快物質を吸着します。





●乾燥のたびにナノチタン消臭アレルオフフィルターをお手入れしてください。
乾燥効率の低下を防ぎます。→ P.46

もくじ

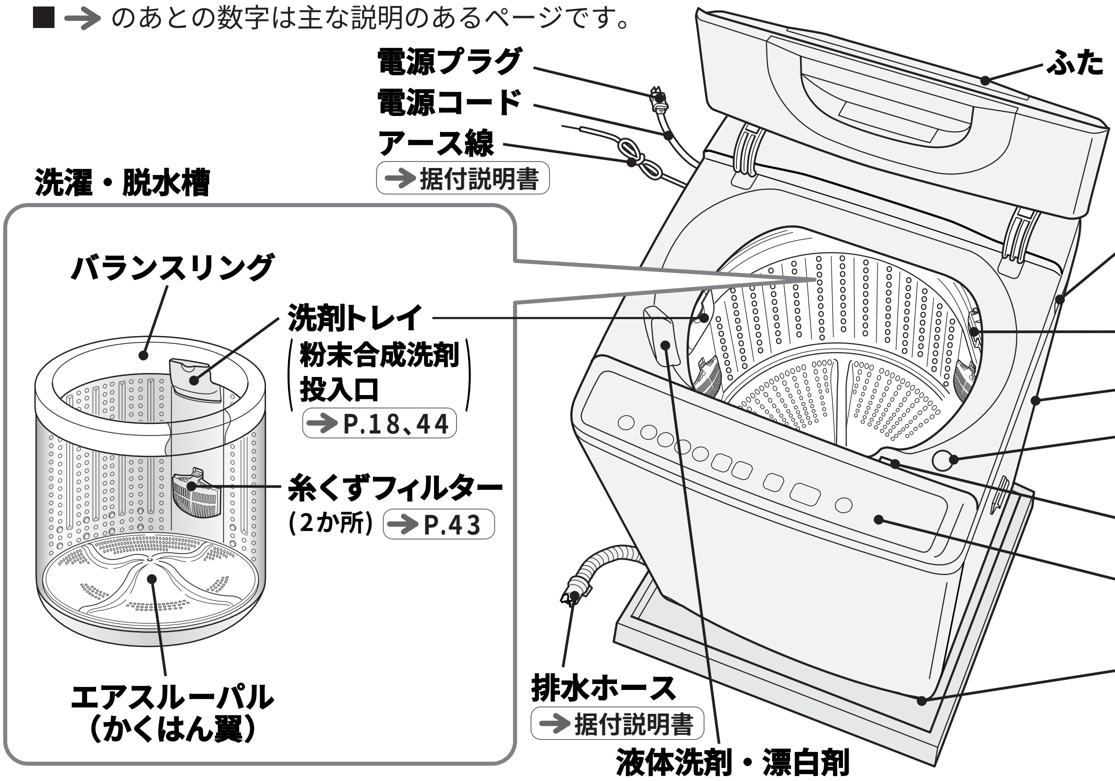
ご使用の前に

使いかた

お手入れ・アフターサービス

各部のなまえ・操作パネル・付属品

■ ➔ のあとの数字は主な説明のあるページです。



操作パネルの働き

■操作パネルはNW-7GYで説明しています。

操作パネルのランプ表示について

設定や行程などをランプの点灯と点滅でお知らせします。

点灯表示 … ●
点滅表示 … ☀

乾燥時間を選ぶ

「部屋干し 洗▸乾」「乾燥」ボタンを押すと、乾燥時間が順に点灯します。

➔P.34、36

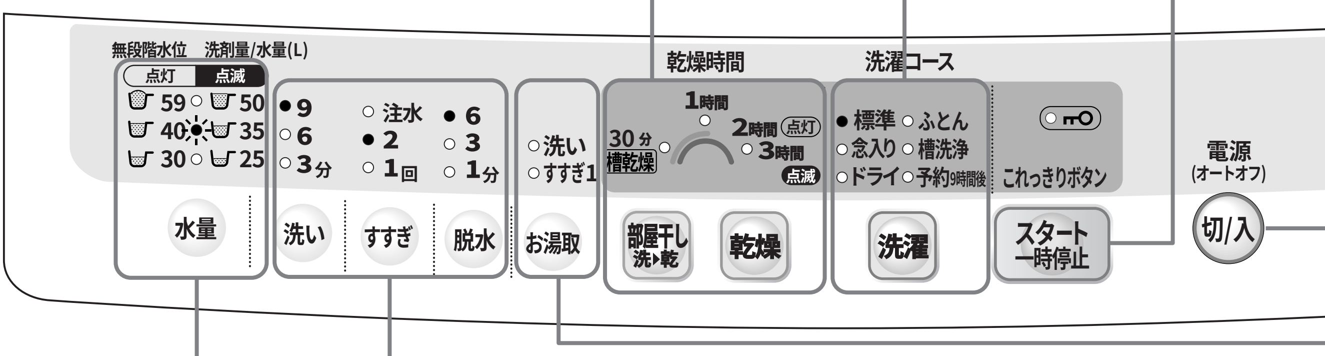
洗濯コースを選ぶ

「洗濯」ボタンを押すと、選べるコースが順に点灯します。

➔P.23

スタート／一時停止

運転のスタートや、一時停止を行います。



洗剤量・水量表示 ➔P.16、39

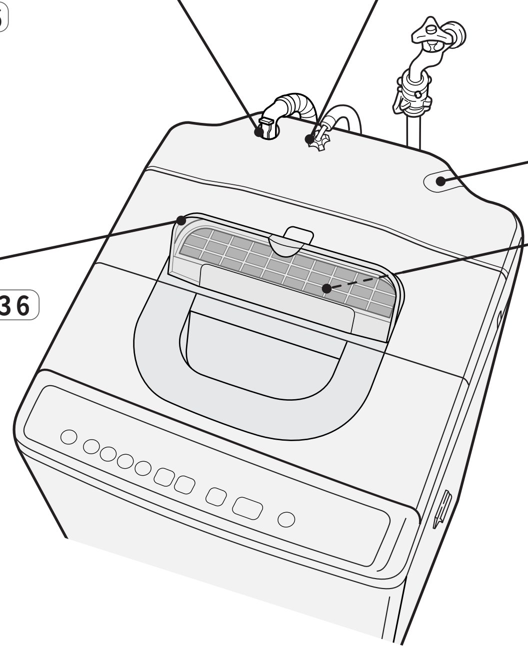
洗剤量はコンパクト(濃縮)粉末洗剤「アタック」を基準にしています。
お好みに合わせて水量を設定できます。

- ●洗いやすすぎ中に水を足したいときは、「水量」ボタンを押します。押している間給水します。(各コースの最高水位以上は給水しません。) ➔P.38～39

運転内容を変える ➔P.38～39

「洗い」「すすぎ」「脱水」の内容や組み合わせを切り替えます。

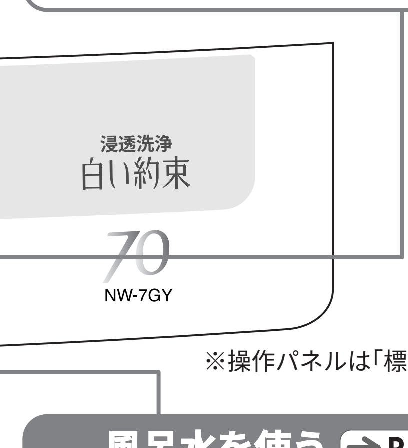
- ●「スタート」後は、「スタート/一時停止」を押して変更します。また、「洗い」が終わると変更できません。
- ●給水開始から規定水位に達する間は、各ボタンの変更はできません。
- ●内容を変更できないコースもあります。



電　源

電源の入・切を行います。

- 運転が終了するとブザーが鳴って、自動的に電源は切れます。
- スタートさせずに5分間放置すると自動的に切れます。
- 電源を切ったあと、約5秒間はボタン操作を受け付けません。再度電源を入れたいときは、コースランプ消灯後、電源ボタンを押してください。



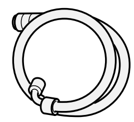
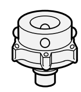
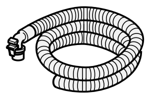
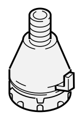
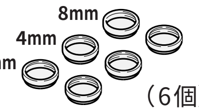
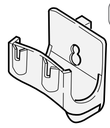
※操作パネルは「標準」コース(水量35L)の例です。

風呂水を使う ➔P.21

「お湯取」ボタンを押すと、風呂水を利用する行程が順に点灯します。

- 風呂水を利用しないときは、ボタンを押してランプをすべて消してください。
- 設定の内容を記憶します。
- 設定できないコースもあります。

付属品（「据付説明書」を参照ください。）

給水ホース(約0.8m)  （1本）	ワンタッチつぎて  （1個）
お湯取ホース(約4m) （吸水ホース）  （1本）	クリーンフィルター  （1個）
脚キャップ（高さ調整用）  8mm 4mm 2mm （6個）	お湯取ホース掛け ➔P.13  （1個）

■電源を入れたあと3秒押し操作で設定が変わるボタン

水量	操作ボタンの受け付け音が変えられます。➔P.40
洗い	標準コースを選んでから3秒押しで、運転中はふたをロックするように設定できます。(いたずら防止モード) ➔P.41
すすぎ	念入りコースを選んでから3秒押しで、ため2回を注水3回の設定に切り替えます。
脱水	ほぐし脱水の「ほぐし」行程を解除できます。➔P.40
スタート一時停止	終了ブザー音を消すことができます。➔P.40

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例
「警告や注意を促す」内容のものです。
してはいけない「禁止」内容のものです。
実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警告

●火災・感電・けがの原因になります。

電源プラグや電源コードは

●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。

●電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。

●電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。

●お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。

●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。

●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・はさみ込むなどしない〕
電源コードが破損し、火災・発火の原因になります。

●テーブルタップによるタコ足配線はしない
火災・発火の原因になります。

アース線は

●アース線は取り付ける
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

⚠警告

そのほか

●**動かなくなったり、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する**
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。

●**分解したり、修理・改造しない**
火災・感電・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)

●**お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない**
ショート・感電の原因になります。

●**お湯取ホースで灯油、ガソリンなど水以外のものを吸い込まない**
爆発や火災の原因になります。

●**入浴中は風呂水吸水をしない**
万一の感電を防ぐためです。

洗濯物や洗剤は

●**食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイル、軟膏剤などの付着した衣類、くつ(スニーカー)、帽子などは洗濯後でも衣類乾燥機で乾燥しない。また、スポンジの入ったものも乾燥しない**
油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。

●**洗剤を入れすぎない**
洗剤は規定量を守ってご使用ください。
泡が大量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は

●**洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、中の洗濯物などに手などを触れない**
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。

据え付けのときは

●**浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない**
感電や漏電による火災の恐れがあります。

本体の近くには

●**引火物は洗濯・脱水槽に入れない、近づけない**
〔灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物〕
爆発や火災の恐れがあります。

●**ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない**
火災の恐れがあります。

●**操作パネル部付近には、磁石などの磁気を帯びたものを近付けない**
ふたが開いた状態でも、洗濯・脱水槽が回転することがあります。

●**幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。また、本体の近くに台を置かない**
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

安全上のご注意(続き)

⚠注意

●水漏れ・けがの原因になります。

洗濯物は

●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをする恐れがあります。

例えば
釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど

運転前後、運転中は

●洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する
ねじが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

●使用しないときは、水栓を閉じておく
万一の水漏れを防ぐためです。

●据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する
万一の水漏れをすぐに確認するためです。

●ロックされた状態のふたを無理に開けない ➔ P.41
ふたロックが破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。

●運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。

風呂水を使うときは

●浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない
サイホン現象により、ポンプ運転が終了しても水が出っ放しになります。

●お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない
サイホン現象により、風呂水が流れ出して床面を濡らす恐れがあります。

そのほか

●ファスナー(チャック)などは、きちんと閉めて運転する
本体の故障や水漏れの原因になります。

●防水パンや洗濯機トレーを設置する
床面の汚れ、濡れを防ぐためです。
夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面を濡らすことがあります。
この場合は、別売りの防水パン(TP-780)や洗濯機用トレー(YT-1)の使用をおすすめします。 ➔ P.55

●ふたなどのプラスチック部や本体に、ソフト仕上剤、液体洗剤、漂白剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐに拭き取る
本体のさびの発生、破損、プラスチック部破損の原因となり、けがをする恐れがあります。

●断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、「槽洗浄」コースを選んでスタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く(長期間使用しなかった場合も同様)
給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

⚠ 注意

そのほか

●排水口が掃除できるように設置する
排水口が詰まってしまうと、排水不良による排水口からの水漏れの原因になります。

●糸くずフィルターは洗濯ごとに、排水口(排水トラップ)は定期的に掃除する（1回/月）
糸くずが出やすい洗濯物やペットの毛や髪の毛などが付着している洗濯物を洗う場合には、糸くずフィルターや排水口が詰まりやすくなり、排水できなかったり、水漏れなどの原因になることがあります。排水口が詰まりやすい場合や、排水口を掃除しにくい場合には、別売りの糸くずボックス(WLB-1)の設置をおすすめします。➔ P.55

●給湯機からの温水は使用しない
本体の故障や水漏れの原因になります。

●本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない
本体の故障や水漏れの原因になります。

●50℃以上のお湯は使用しない
本体の故障や水漏れの原因になります。

●キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない
本体の異常振動により、けがや本体故障の原因になります。

使用上のご注意

■運転中は電源プラグを抜かない
- ●故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

■テレビやラジオを近づけない
- ●テレビに線が入ったり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

■操作パネル付近に磁石、磁気カード（キャッシュカードなど）を近づけない
- ●誤動作が起きたり、カードが使えなくなることがあります。

■洗濯物は入れ過ぎない
- ●洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。
- ●洗濯時間が長くなったり、洗濯ムラや乾燥ムラになることがあります。

■乾燥コース運転中の換気は十分に
- ●洗濯物を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。
- ●冬期など室温が低いとき、換気が不十分なときは、窓や壁などが結露する場合があります。

■入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う
- ●色移りや変色などを防ぐためです。
- ●発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤は風呂水を吸水できない場合がありますので、使用しないでください。



■吸気窓を開けたままふたの開閉をしない
- ●ふたが破損する恐れがあります。

■お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、「ふとん」「ドライ」コース以外では使用しない
- ●お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。



■排水口(排水トラップ)は定期的に清掃する(1回/月)
- ●糸くずや異物詰まりにより、水漏れなどの原因になることがあります。

お洗濯の手順

22 ページ 洗濯をする　［洗濯］

34 ページ 洗濯～乾燥をする　［洗濯］［部屋干し 洗▶乾］

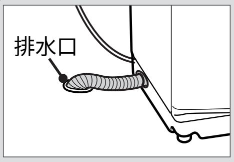
36 ページ 乾燥をする　［乾燥］

準備をする

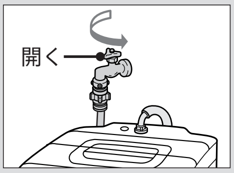
本体

➔P.12

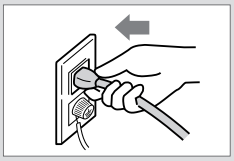
1 排水ホースをセット



2 水栓をゆっくり開く



3 電源プラグをコンセントに差す



4 糸くずフィルターが取り付いていることを確認する

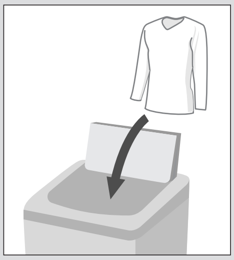
5 風呂水を使うときはお湯取ホースを準備する ➔P.13

洗濯物

➔P.14～15

1 洗濯物を仕分ける
前処理する

2 洗濯・脱水槽に入れる



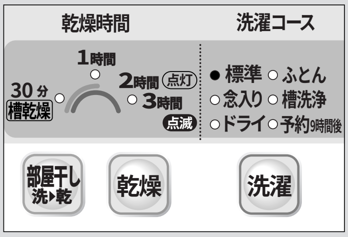
洗濯物にあったコースを設定する

➔P.22～37

1 電源を入れる



2 コース・機能を設定する



3 運転をスタートする



洗濯物量をセンサーが計測する

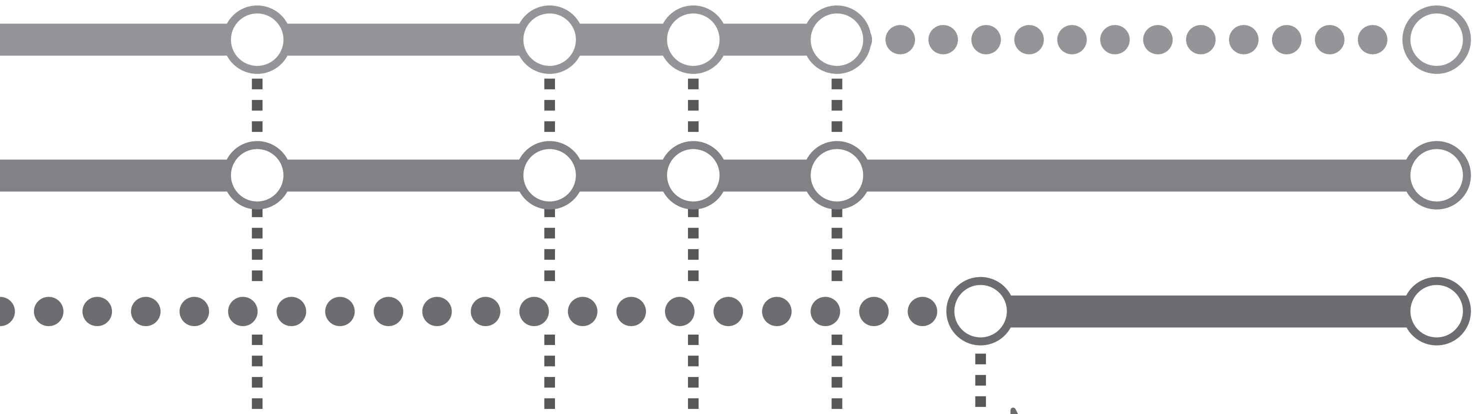


水が入る前に約30秒かくはんして計測します

水量を表示

無段階水位	洗剤量/水量(L)	
点灯		点滅
59	○	50
40	●	35
30	○	25

「標準」コース(水量35L)の例

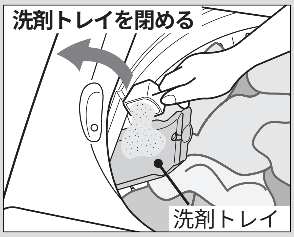


洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤を入れる

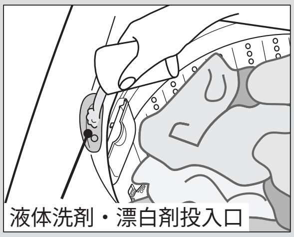
洗剤投入の流れについては

➔P.16～19

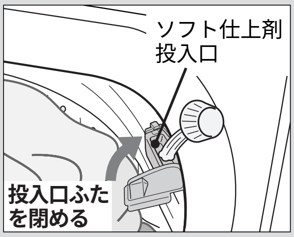
1 洗剤を入れる



2 漂白剤を入れる場合



3 ソフト仕上剤を入れる場合



4 ふたを閉める

洗い　すすぎ　脱水　乾燥

設定内容を自動運転する

●洗剤を溶かす

●洗う

●9
○6
○3分

洗い

●すすぐ

○ 注水
● 2
○ 1回

すすぎ

●脱水する

● 6
○ 3
○ 1分

脱水

●脱水する

● 6
● 3
● 1分

30分● 1時間○ 2時間○ 3時間

脱水

部屋干し 洗▸乾

●乾燥する

30分● 1時間○ 2時間○ 3時間

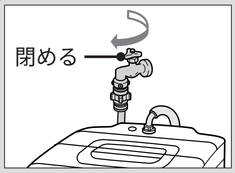
乾燥

片づけやお手入れをする

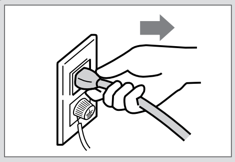
お手入れについては

➔P.13、43～46

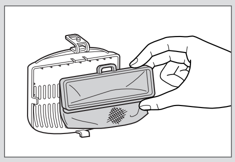
1 水栓を閉める



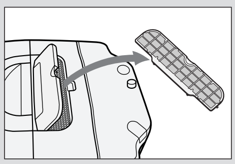
2 電源プラグを抜く



3 糸くずフィルターとナノチタン消臭アレルオフフィルター・吸気ネットのお手入れをする



糸くずフィルター ➔P.43



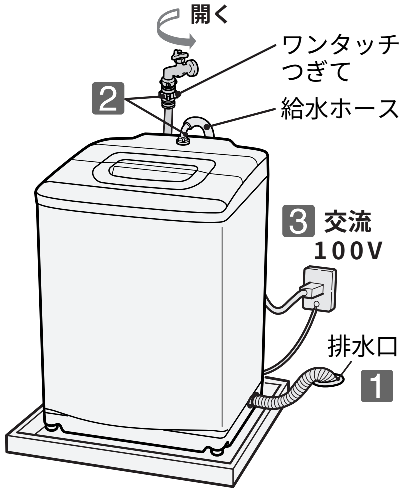
ナノチタン消臭アレルオフフィルター・吸気ネット ➔P.46

本体の準備をする

本体の準備と片づけ

別冊「据付説明書」に従い、確実に設置してからご使用ください。

準　備



1 **排水ホースを排水口にしっかりと差し込む**

2 **給水ホースをつなぎ、水栓をゆっくりと開く**

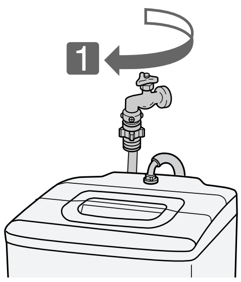
お湯取を使用するときも、水道水を使います
ので、水栓を開けてください。

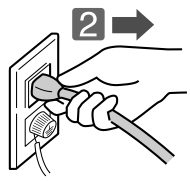
3 **電源プラグをコンセントに差し込む**

片づけ

1 **水栓を閉める**

2 **電源プラグを抜く**





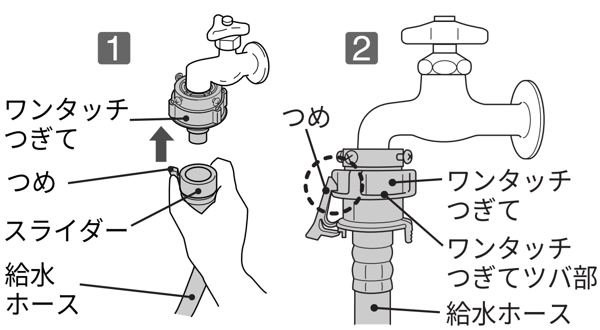
給水ホースの取り付けかた・外しかた

■取り付けかた

1 **スライダーを押し下げながら、ワンタッチつぎてに差し込む**

2 **スライダーを離して、「パチン」と音がするまで給水ホースを押し上げる**

- 給水ホースのつめが、ワンタッチつぎてのツバ部に確実に掛かっていることを確認してください。
- 給水ホースをひっぱり、抜けないことを確認してください。



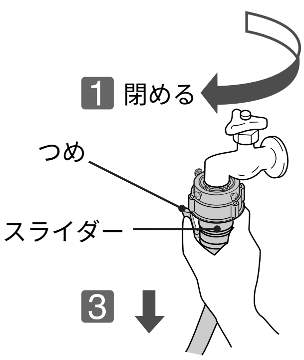
■外しかた

1 **水栓を閉める**

2 **「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して約10秒間運転する**

- 外すときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 **つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す**



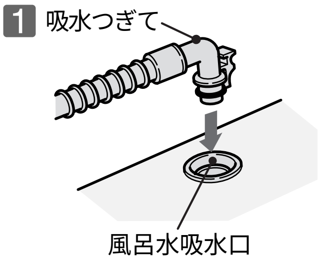
お湯取ホースの準備と片づけ

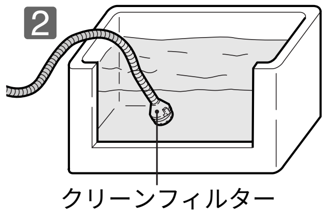
別冊「据付説明書」に従い、長さ調節したお湯取ホースをご使用ください。

準　備

1 吸水つぎてを、風呂水吸水口にしっかりと差し込む

2 クリーンフィルターを風呂水に沈める

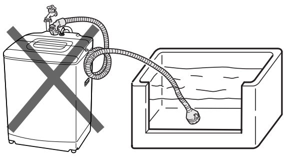




お湯取ホースセット時のご注意

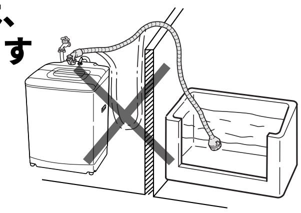
余分なホースを巻いたまま使用しない

●ホースの抵抗が増え、風呂水吸水できない場合があります。



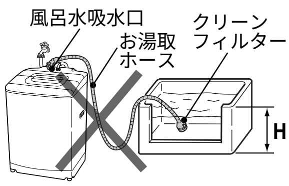
高い壁を越えるときは、ホースのたるみをなくす

●ホースにたるみがあると、ホースの抵抗が増え、風呂水吸水できない場合があります。



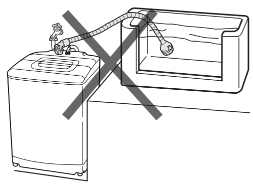
クリーンフィルターの浮き上がりに注意する

●浴槽の高さ(H)が80cm以上の場合は、垂れ下がったホースでクリーンフィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。



浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所では使用しない

●サイホン現象により、ポンプの運転が終わっても水が出っ放しになります。



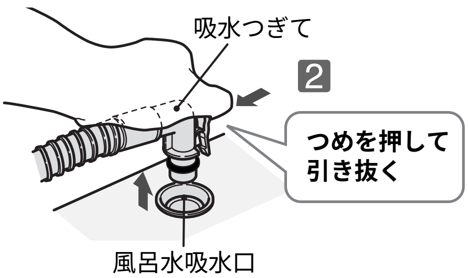
■お買い上げになって初めてご使用になるときは、水道水による運転を行ってください。水道水での運転により、風呂水ポンプ内に呼び水吸水するためです。(呼び水とは、風呂水ポンプが吸い上げ運転をするために必要な一定量の水です)

片づけ

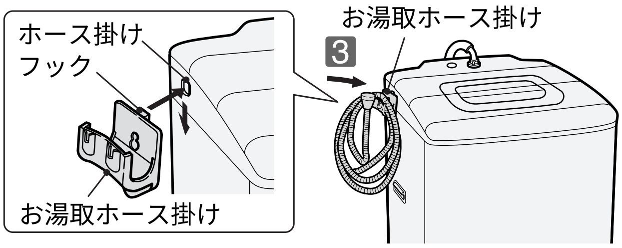
1 浴槽からクリーンフィルターを取り出す

2 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く

3 ホース掛けにかける



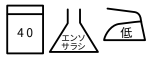
ご注意 ●吸水つぎてを本体から外さない状態でお湯取ホースを持ち上げると、ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、衣類をぬらす恐れがあります。



洗濯物の準備をする

仕分けと確認

ご注意 ●取扱絵表示を確認してください。



次の物は洗濯も乾燥もできません

■縮み、型崩れ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

●皮革・毛皮・羽製品、およびその装飾品付き製品



●レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。



●絹製品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する場合があります。



●和服、和装小物製品



●ウールなどで強くよじった糸(強撚糸)を使用した製品



●色落ちしやすいもの
※単独で洗ってください。➔ P.15

●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工をした製品

●ベルベットなどのパイル地製品

●ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型くずれする場合があります。



●洗濯絵表示 

のあるものや、取扱絵表示がないもの、素材表示がないもの

●毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペットカバー

■脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

●防水性製品 ➔ P.8
・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの原因になります。

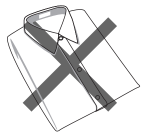
●裏面にゴムが付いているマット類、厚手または毛足の長いマット類(玄関マット、カーペット、ラグマット、敷物など)
・衣類が片寄りやすく、本体の故障の原因になる恐れがあります。

●ペットの毛が多量に付着したもの
※排水口の詰まりの原因になります。

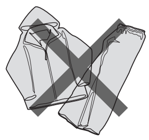
●市販の洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

次の物は乾燥できません

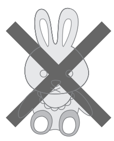
●のり付けした衣類

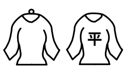


●ゴム類やゴムなどをコーティングした衣類



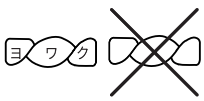
●スポンジの入ったもの(ぬいぐるみなど)



● 

表示のあるもの
(吊り干し) (平干し)

●型崩れしやすいもの

● 

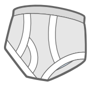
表示のあるもの

●くつ

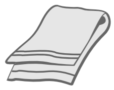
●ふとんや座布団、枕などわたを使ったもの

※本文中の乾燥とは、「部屋干し洗▸乾」運転と、「乾燥」コースのことです。

洗濯物の重さの目安


ブリーフ
（木綿　約50g）

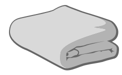

くつ下
（木綿　約50g）


タオル
（木綿　約70g）

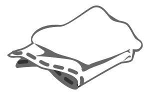

長袖アンダーシャツ
（木綿　約150g）


ブラウス
（混紡　約200g）


ワイシャツ
（混紡　約200g）


バスタオル
（木綿　約300g）


パジャマ（上・下）
（木綿　約500g）

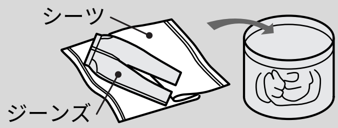

シーツ
（木綿　約500g）

洗濯・脱水槽への入れかた

■洗濯物はできるだけ均一に入れる



■大物や水に浮きやすいものから先に入れる



●布の動きがよくなります。

■ジーンズなど厚手のものは均一によく押し込む

●給水中に上から手で押さえ、水を十分にしみ込ませてください。

ご注意 ●ジーンズやタオルケットなどの厚手の衣類だけをお洗濯すると、洗濯物の片寄りによって、アンバランス検知し、脱水が立ち上がりにくくなります。➔ P.47

洗濯物の準備をするときは

糸くずが気になるものはネットに入れる

●起毛素材の衣類や濃い色の衣類、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる衣類は、市販の「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。

デリケートな衣類はネットに入れる

●レースのついた衣類やブラウス、ストッキング、タイツなどは、市販の「洗濯ネット」に入れてください。
●ワイヤー入りブラジャーは、市販の「ブラジャー専用ネット」に入れてください。

しみは早めに処理しておく

●しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておくと、より効果的です。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す・分けて洗う

●セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。
●気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。

硬貨やヘアピンなどは取り除く
（ポケットの中も忘れずに）

●衣類を傷めたり、故障の原因になります。

ひもは結んで、ファスナーやボタンは閉める

●ファスナーなどによる洗濯物の傷みや本体の故障を防ぐためです。

色落ちしやすいものは分けて洗う

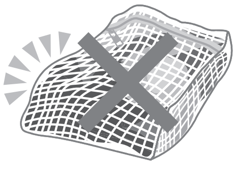
●著しく色落ちする衣類は、単独で洗ってください。

大きなゴミ、どろや砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

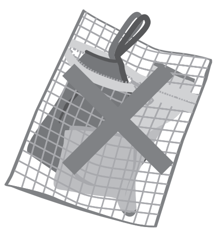
●排水経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。

洗濯ネットを使うときのお願い

●ネットには衣類を詰め込み過ぎないでください。

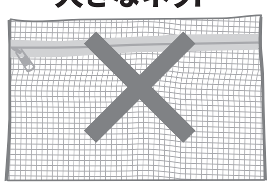


●ネットのファスナーはきちんと閉めてください。



●40cm×40cm以上の大きなネットは使用しないでください。異常振動の原因になったり、衣類が片寄り、運転できないことがあります。

大きなネット



洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量・漂白剤量について

洗濯量の検知と水量・洗剤量表示

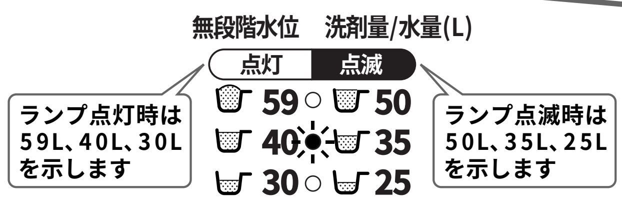
1 洗濯物を入れてお好みのコースを設定し、「スタート」ボタンを押すと…

▼ かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量を計測する



水が入る前に約4秒
かくはんして計測します

▼ 洗濯量に応じた水量と洗剤量を表示する



「標準」コース(水量35L)の例

2 右表を参考に洗剤、ソフト仕上剤、漂白剤を投入する

ご注意

●「洗剤UVカット」は泡立ちが良すぎるため、ご使用できません。
●「仕上剤レノア」は薄めずに使用してください。固まったり、衣類のしみの原因になる場合があります。

洗濯量(kg)(目安)	7GY 水量(手動設定)	6GY 水量(手動設定)	洗剤量目安表示
7	59L		
6	–	54	
5	50L	–	
4	–	45L	
	40L	40L	
3	35L	35L	
2	30L	30L	
1	25L	25L	

洗濯量について

●表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯量が変わります。
通常の衣類では洗濯量は表示の7～8割が適当です。
●「乾燥」コース運転での定格容量は、化繊3kg、化繊混紡2kg以下です。

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量・漂白剤量

下表以外の洗剤は使用しないでください。
操作パネルの洗剤量／水量(L)表示に合わせて洗剤をご使用ください。

合成洗剤					粉石けん(天然油脂)		ソフト仕上剤			漂白剤
コンパクトタイプ				中性洗剤						
粉末		液体			粉末	液体	濃縮		普通	
水30Lあたり 20g	水30Lあたり 25g	水30Lあたり 20mL	水30Lあたり 25mL	水30Lあたり 40mL	水30Lあたり 36g	水30Lあたり 40mL	水30Lあたり 7mL	水30Lあたり 10mL	水30Lあたり 20mL	水30Lあたり 40mL
アタック トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ アリエール	アタック ALLin ニュービーズ ボールド	アリエール イオンパワージェル ボールド フレッシュジェル	液体ふんわりニュービーズ リキッドトップ アタック バイオジェル	エマール アクロン	そよ風	洗濯用 液体複合 石けん	ハミング(濃縮タイプ) ふんわりソフラン レノア	ハミングフレア しわスッキリ ソフラン 香りとデオドラ ンドのソフラン	ハミング ソフランS	手間なし ブライト ワイド ハイター
39g	49g	39mL	49mL	79mL	71g	79mL	14mL	20mL	39mL	79mL
36g	45g	36mL	45mL	72mL	65g	72mL	13mL	18mL	36mL	72mL
33g	42g	33mL	42mL	67mL	60g	67mL	12mL	17mL	33mL	67mL
30g	37g	30mL	37mL	60mL	54g	60mL	11mL	15mL	30mL	60mL
27g	33g	27mL	33mL	53mL	48g	53mL	9mL	13mL	27mL	53mL
23g	29g	23mL	29mL	47mL	42g	47mL	8mL	12mL	23mL	47mL
20g	25g	20mL	25mL	40mL	36g	40mL	7mL	10mL	20mL	40mL
17g	21g	17mL	21mL	33mL	30g	33mL	6mL	8mL	17mL	33mL

洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

●軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。

●水に溶けにくい洗剤は、溶かしてから入れてください。➔P.18、20

●タブレット、シート、キューブタイプの洗剤は入れすぎると溶け残る場合があります。
洗剤トレイには入れないでください。

洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う

洗剤～ソフト仕上剤投入の流れ

「ふとん」「ドライ」コース の場合は、スタート前に入れる ➔P.26、28

スタート 一時停止 を押す

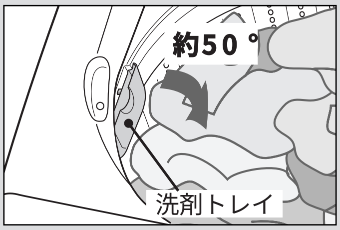
洗剤量表示

洗剤投入

給水開始

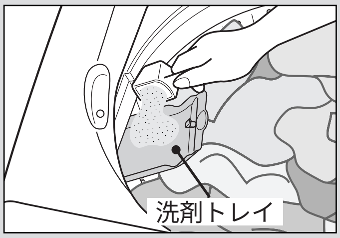
粉末合成洗剤

1 洗剤トレイを開ける



約50 °まで開きます。無理に開けないでください。

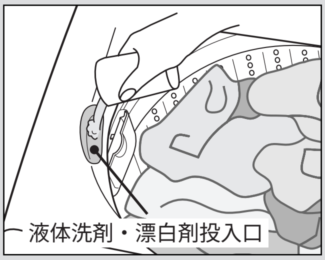
2 洗剤を入れる



3 洗剤トレイを閉める

液体洗剤

液体洗剤・漂白剤投入口に、水でうすめた液体洗剤を入れる



石けん(天然油脂)

粉石けん、液体石けん、複合石けんなどは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れる

➔P.20



お願い

- ●洗剤トレイは確実に閉めて運転してください。(運転中に外れ、衣類を傷つけたり、破損する恐れがあります)

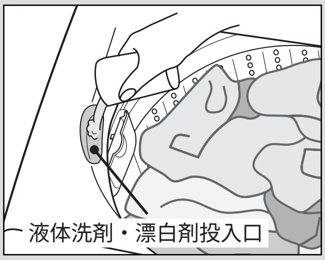
ご注意

- ●洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、水滴をふいてから洗剤を入れてください。
- ●洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。洗剤が飛び散る恐れがあります。
- ●洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは清掃してください。➔P.44
- ●粉末石けん(天然油脂)や複合石けん(天然油脂)などは、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れてください。➔P.20
- ●洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤トレイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから入れてください。
- ●液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水でうすめて投入口から静かに流し込みます。
- ●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤をご使用になるときは、直接洗濯・脱水槽内に入れてください。
- ●洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なりますので、お使いの洗剤の箱に記載してある「使用量の目安」を参考にし、水量表示(L)に対して入れ過ぎにご注意ください。入れ過ぎると洗剤が発泡する恐れがあります。（故障したり、水漏れや感電をする恐れがあります）
- ●洗濯物の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。このような場合は、洗濯物を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。

漂白剤投入 → ソフト仕上剤投入

漂白剤

洗剤を入れたあと、液体洗剤・漂白剤投入口に、水でうすめた液体漂白剤を入れる



■粉末漂白剤

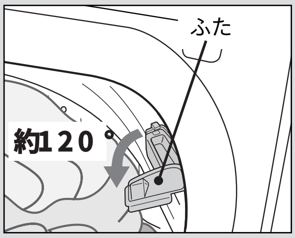
直接洗濯・脱水槽に入れます。

ご注意

- ●使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。
- ●液体漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
- ●塩素系の漂白剤を入れたまま長時間放置しないでください。
- ●投入口の周囲に漂白剤をこぼさないように注意してください。

ソフト仕上剤

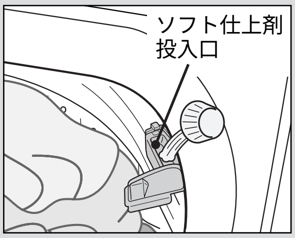
1 ソフト仕上剤投入口のふたを開ける



約120 °まで開きます。
無理に開けないでください。

2 ソフト仕上剤を入れる

（濃縮タイプは2倍に薄めてください。）



3 ソフト仕上剤投入口のふたを閉める

ご注意

- ●「柔軟剤レノア」は薄めずに使用してください。固まったり、衣類のしみの原因になる場合があります。
- ●ソフト仕上剤の「1回の投入量」は40mL以下にしてください。多く入れても有効に働きません。
- ●ソフト仕上剤を投入したまま、長時間(12時間以上)放置しないでください。投入口の中で固化し、動作不良の原因となります。
- ●洗濯機が傾いていたり、給水中に洗濯・脱水槽を傾けたりすると、投入口に水が入る場合があります。（仕上剤の効果が失われます）
- ●ソフト仕上剤投入口をお手入れ ➔P.44 したときは、投入口のふたを元に戻してください。

石けん(天然油脂)を使う

石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れてはいけません。(溶け残ることがあるため)

バケツなどで溶かすとき

1 バケツなどに30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する

2 十分かき回しながら適正量の石けん(天然油脂)を少しずつ入れる

●石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かす。

石けん
(天然油脂)



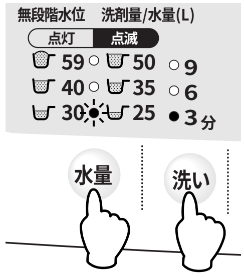
3 洗濯物を入れ、電源を入れてお好みのコースを選び、運転する

4 溶かした石けん液を、洗濯・脱水槽に入れる

洗濯・脱水槽で直接溶かすとき

1 電源を入れ、洗濯の「標準」コースを選び、水量、洗いを設定し、スタートボタンを押す

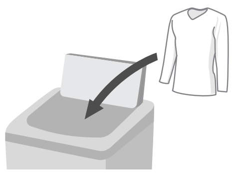
「洗いのみ」の設定のしかた ➔ P.32



水量	洗い
25L	3分

2 給水後、かくはんが始まったら石けん(天然油脂)を入れる

3 石けん(天然油脂)が溶けたら電源を切り、洗濯物を入れる



●洗濯物を十分、洗濯液に浸します。

4 再度電源を入れ、お好みのコースを選びスタートボタンを押す

●水が入っていますので、洗剤量/水量(L)表示が多めに表示されることがあります。その場合は手動で水量を設定してください。➔ P.32

ご注意

●石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。
よくすすがないと黄ばみや、においの原因になることがあります。

●使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。

●石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす（金属石けん）の発生を抑えることができます。

●石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に洗濯槽クリーナー ➔ P.55 を使い、「槽洗浄」➔ P.42 コースでのお手入れをしてください。

●合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かすとき」に記載の方法で運転しないでください。
泡による弊害が起こる場合があります。

●液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まる恐れがあります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●「予約9時間後」コースのとき

洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。

●「ふとん」「ドライ」コースのとき

つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

風呂水を使う

お湯取設定のしかた

お湯取 を押し、風呂水を使う行程のランプを点灯させる

押し回数	パネルの表示	洗い	すすぎ1
1回押す	● 洗い ○ すすぎ1	風呂水	水道水
2回押す	● 洗い ● すすぎ1	風呂水	風呂水
3回押す	○ 洗い ○ すすぎ1	水道水	水道水

「ドライ」コースは、風呂水は使えません。

●スタートさせると設定の内容は記憶されます。
●すすぎを「注水すすぎ」に設定した場合、設定水位まで風呂水を吸水後、水道水を注水します。
●水量ボタンによる補給水は水道水になります。 → P.4
●設定の変更は、洗いやすすぎの給水中に「スタート/一時停止」を押したあと、「お湯取」ボタンで変更できます。（回転シャワーすすぎ設定時は、すすぎの設定変更はできません）
●すすぎ1のみの設定はできません。
●洗いやすすぎの設定水位に達してから約1分間はお湯取の設定は変更できません。

風呂水吸水時のご注意

●水量設定が25Lの場合、風呂水吸水しない場合があります。
●風呂水を利用した場合、外気温によってはふた(透明部)および吸気窓が蒸気により結露する場合があります。気になるときは、柔らかい布でふき取ってください。

ご注意
●入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従ってください。色移りや変色を防ぐためです。
●発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤は、風呂水を吸水できない場合がありますので、使用しないでください。

お湯取ホース取り扱い上のお願い

■ホースを傷付けないでください。
●浴室などのドアではさみ込まないでください。
●無理な力をかけないでください。
●金属部分とのこすれに注意してください。

■ホースの外しかた、収納については → P.13
■ご注意については → P.13

風呂水吸水を設定し、スタートしたあとの給水動作

① 水道水を約15秒間給水します。
●風呂水ポンプへ呼び水を給水します。

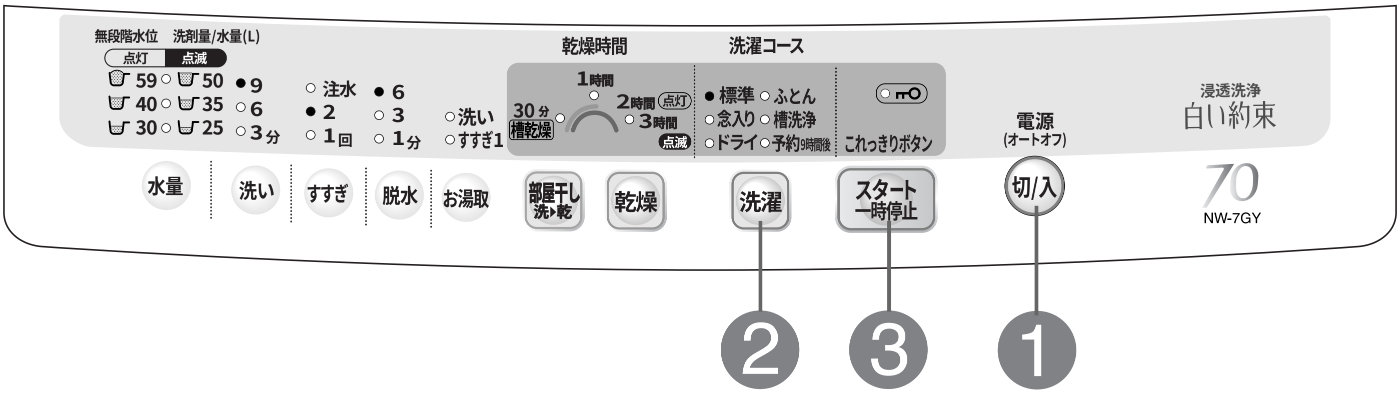
② 風呂水ポンプが風呂水を吸い上げる。
●風呂水ポンプが運転を始めてから風呂水を吸い上げるのに約1～3分かかります。(ホース内の空気を抜くためです)
●風呂水吸水中に風呂水ポンプを停止し、水道水を給水する場合があります。(1分ごとに7秒間を2回まで。自吸性能を向上させるためです)

風呂水がなくなったり、正しく風呂水吸水しなくなったとき

風呂水ポンプ運転開始10分後に自動的に水道水に切り替わり運転を続けます。
エラー表示でお知らせします。 → P.47
(以降の行程もすべて水道水に切り替ります)

〔エラー表示が出たときは〕
●水道水給水中に一時停止し、エラーの原因を取り除いてください。(確認するところ → P.47)
●洗い行程の給水中に、引き続き風呂水を使う場合は、再度風呂水吸水を設定してください。
●エラー表示はコースが終わるまで表示しています。
●エラー表示中に スタート一時停止 を押し、再度 スタート一時停止 を押すとエラー表示が消えます。

洗濯をする



準備　水栓を開け、洗濯物を入れる

1

切/入 を押し、**電源を入れる**

2

洗濯 を押し、**希望のコースのランプを点灯させる**

■「標準」「念入り」「予約9時間後」「ふとん」コースは、「部屋干し洗▸乾」ボタンを使用することができます。→ P.34

■お湯取設定したいときは

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

→ P.21

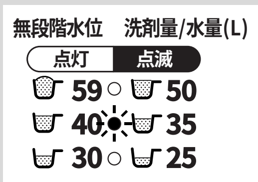
■「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変えたいときは

→ P.39

3

スタート一時停止 を押す

洗濯物の量を測定し、洗剤量と水量を表示します。



「標準」コース(水量35L)の例

4

洗剤量／水量表示に従って、

洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める → P.16～19

ブザーが鳴ったら終了です。

お願い　●吸気窓は閉めてください。

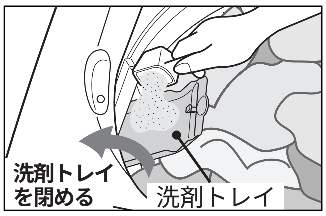
ご注意　●「念入り」コースをご使用する場合は、傷みの気になる衣類は洗わないでください。衣類を傷める恐れがあります。

コースの使い分け

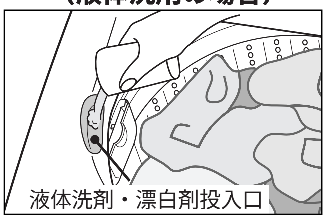
こんなときに	おすすめコース	洗濯容量	風呂水吸水	おすすめ洗剤と漂白剤
		洗濯	お湯取	
普段の洗濯物に	標　準	7kg 7GYのとき 6kg 6GYのとき	運転できる	粉末合成洗剤 または 液体洗剤
汚れが多いときや厚手の洗濯物に	念入り	7kg 7GYのとき 6kg 6GYのとき		
毛布、掛けふとんなど大物の洗濯に	ふとん ➔P.26	掛ふとん1.8kg以下 毛　布4.2kg以下		液体洗剤 または 羽毛などは 液体中性洗剤
出かけている間や、夜間に洗って朝干したいときに	予約9時間後 ➔P.30	7kg 7GYのとき 6kg 6GYのとき		粉末合成洗剤
ドライ、ドライ 手洗イ 表示の衣類の洗濯に	ドライ ➔P.28	1.2kg		ドライマーク衣類専用洗剤 または 液体中性洗剤
洗濯・脱水槽のお手入れに	槽洗浄 ➔P.42			洗濯槽クリーナー または 塩素系漂白剤

部屋干し 洗▸乾 については ➔P.34　乾燥 については ➔P.36、42

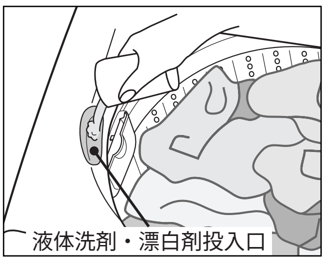
洗剤を入れる



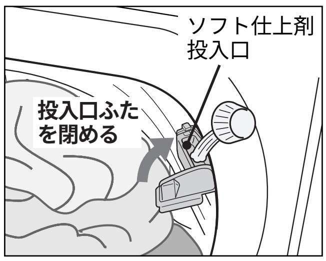
（液体洗剤の場合）



漂白剤を入れる



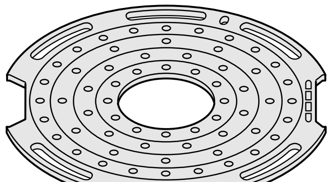
ソフト仕上剤を入れる



■「ドライ」「ふとん」コースは、洗剤トレイは使えません。

ふとんやドライマーク付き衣類の洗濯をする

■「ふとん」コースまたは「ドライ」コースでお洗濯するときは、
別売りの「お洗濯キャップ(MO-F77)」が必要です。 ➔ P.55

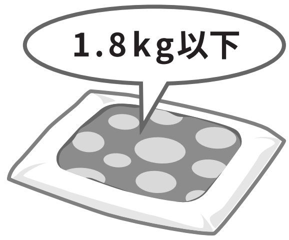


●お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。

※お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて ➔ P.27、29

洗濯できる掛ふとん、大物など

■洗濯できる掛ふとん

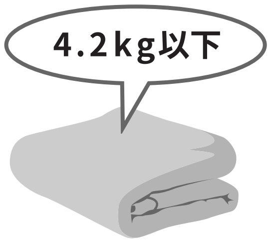


●中わた材質が化繊（ポリエステル）のふとん
掛ふとん(シングルサイズ　幅150cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)
肌掛ふとん(ダブルサイズ　幅190cm×長さ210cm以下、中わた質量1.8kg以下のもの)

●中わた材質が羽毛の掛ふとんで 、手洗イ 表示のあるもの
(例：肌掛ふとん　中わた質量0.5kgなど)

ご注意 ●中わた材質が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

■洗濯できる毛布

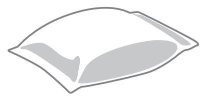


● 手洗イ と表示されている毛布。

●アクリル、またはポリエステルのマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布
（幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.2kg以下）

●電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

■その他洗濯できるもの



● 手洗イ 表示のベッドパット、カーテン

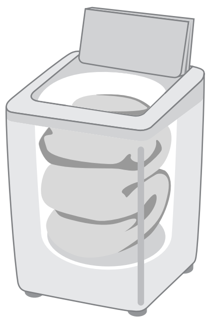
● 手洗イ 表示のまくら、クッション（中わたが化繊(ポリエステル)のもの）

掛ふとん・毛布の入れかた

1. **掛ふとん、毛布の角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。**



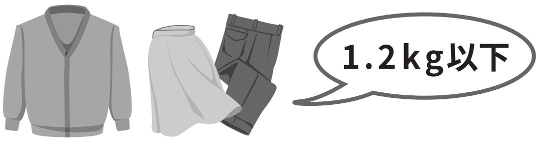
2. **掛ふとんは中わたの空気を追い出すように、少しずつ入れます。**



【洗濯物の準備】

洗濯できるドライマーク付き衣類

衣類の取扱絵表示	(手洗イ) 表示があるもの
	(ドライ) 表示があるもの



- ●セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミヤなど)
- ●スラックス、スカート
- ●ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
- ●学生服、セーラー服

※ (ドライ) 表示があっても、洗えないものがあります。 →P.14

ご注意 ●上記以外の衣類については、衣類の取扱絵表示や洗剤の表示に従ってください。

衣類の前処理

●しみやひどい汚れは早めに処理してください。
時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくとより効果的です。
●ボタンやししゅうがついている衣類は裏返にします。
●ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

●色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。
色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。
●色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

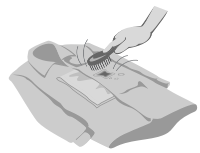
えり、そで口などの脂汚れ

●えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。



しみ

●裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。



洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

しみの抜きかたワンポイント

●万一、衣類にしみがついた場合は、「3倍程度の洗濯液でつけ置き洗い」をしてください。
※上記対応でしみが抜けないときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。
●漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。
各々、下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

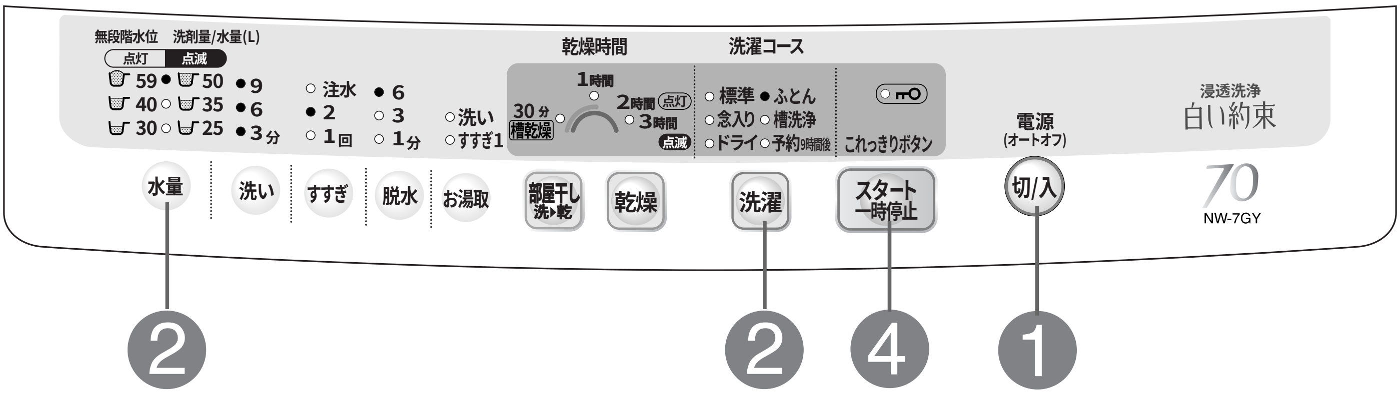
・酸化型
(1)塩素系(ハイター):漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。
(2)酸素系(ワイドハイター、カラーブライト):色・柄物に使えますが、粉末の場合は毛・絹には使えません。

・還元型(ハイドロハイター)
水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

使用する洗剤について

●衣類の取扱絵表示が (ドライ) 表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。
(手洗イ) 表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。
●使用量は洗剤の表示に従ってください。
●液体洗剤以外は使わないでください。

ふとんの洗濯をする



準備 **水栓を開け、洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットする**

1

切/入 を押し、**電源を入れる**

2

洗濯 を押し、**「ふとん」のランプを点灯させる**

水量は自動的に「59L(54L)」になります。お好みに合わせて設定できます。　※(　)内はNW-6GYの水量

3

液体洗剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める → P.16〜19

4

スタート 一時停止 **を押す**

ブザーが鳴ったら終了です。

■お湯取設定したいときは

お湯取 **を押し、運転したい行程のランプを点灯させる**

→ P.21

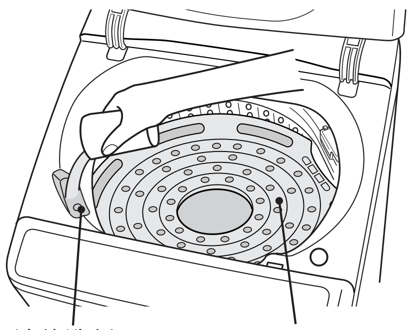
■「水量」「脱水」の設定を変えたいときは

→ P.39

※「洗い」「すすぎ」の設定は変更できません。

■洗剤の入れかた

液体洗剤を液体洗剤・漂白剤投入口に入れる



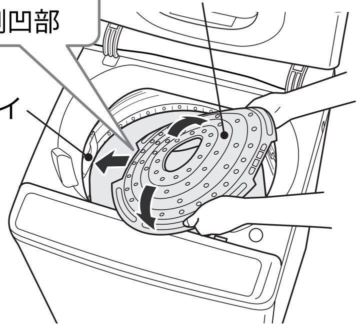
お願い

- **掛ふとんのえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤などの高濃度の洗剤で汚れを落としてください。**
- **吸気窓は閉めてください。**
- **洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外してください。**

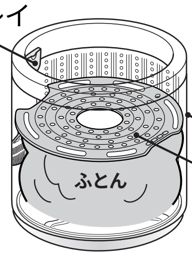
【コースの設定～運転】

お洗濯キャップの取り付けかた

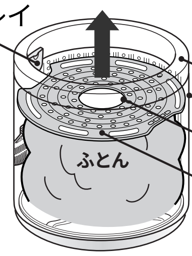
1 **お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように2つ折りに曲げ、「ふとん毛布」文字側凹部を、「洗剤トレイ」側の洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)に合わせる**



2 **図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる**



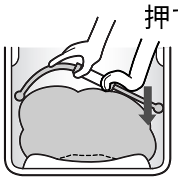
3 **中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる**



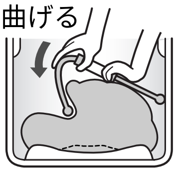
洗濯が終わったら

お洗濯キャップの取り外しかた

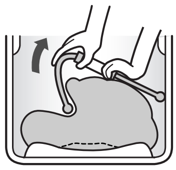
1 **お洗濯キャップの手前側を押し下げる**



2 **中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる**

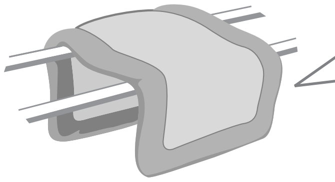


3 **そのまま手前に引くように、持ち上げる**



干しかた

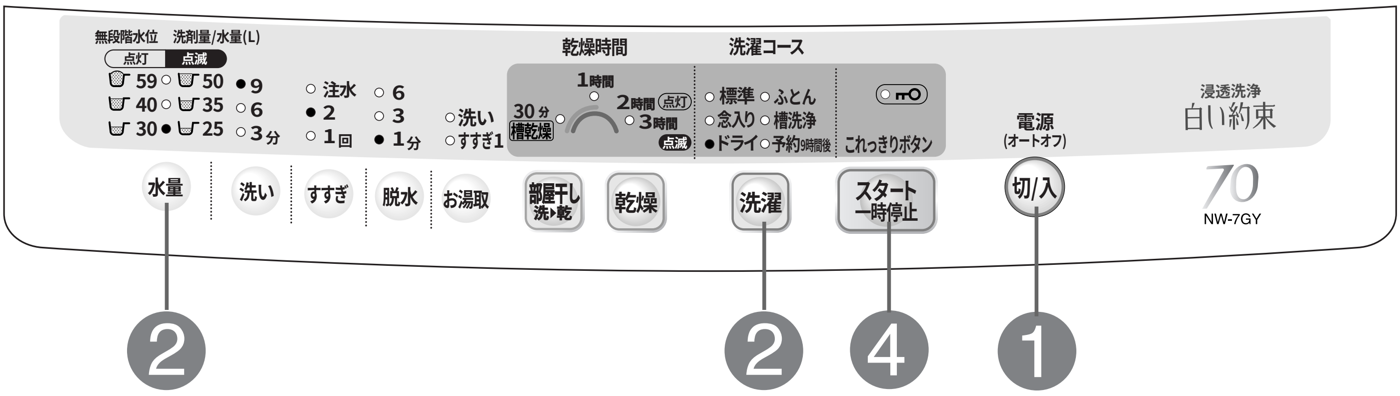
●**風通しのよいところで自然乾燥させます。**
（掛ふとんの場合は、晴天の日で約4時間かかります）



冂形に干すと、乾きが早くなります

●掛ふとんは時々裏返すと乾燥がより効果的です。また、時々中わたをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
●羽毛の掛ふとんは、中わたの片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
●毛布は湿っているうちに、ブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

ドライマーク付き衣類の洗濯をする



準備 **水栓を開け、洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットする**

1

切/入 を押し、**電源を入れる**

2

洗濯 を押し、**「ドライ」のランプを点灯させる**

水量は自動的に「30L」になります。
選べる水量は「25～35L」です。

■「水量」の設定を変えたいときは ➔ P.39

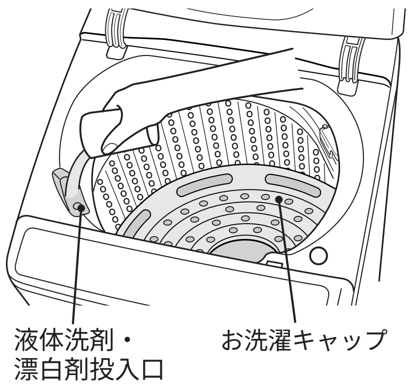
※「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定は変更できません。

3

液体洗剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める ➔ P.16～19

■洗剤の入れかた

液体洗剤を液体洗剤・漂白剤投入口に入れる



4

スタート 一時停止 **を押す**

ブザーが鳴ったら終了です。

お願い

- **お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。**
  衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れがありますので、水道水を使用してください。
- **吸気窓は閉めてください。**
- **洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外してください。**

【コースの設定〜運転】

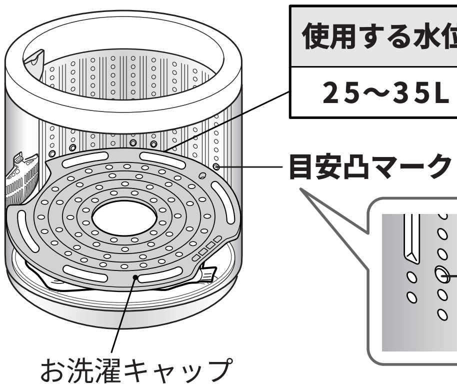
お洗濯キャップの取り付けかた

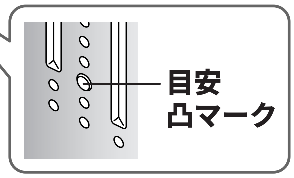
1 **お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように2つ折りに曲げ、「ふとん毛布」文字側凹部を、「洗剤トレイ」側の洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)に合わせる**



2 **図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる**

使用する水位	洗える量
25〜35L	1.2kgまで





ご注意

●洗濯物はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。

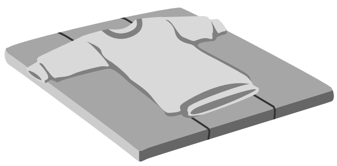
洗濯が終わったら

お洗濯キャップの取り外しかた

取り付けたときと同じように、洗濯・脱水槽の中で2つ折りに曲げて引き出す。

干しかた

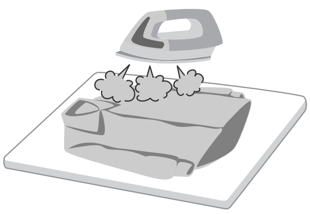
●ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
●風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



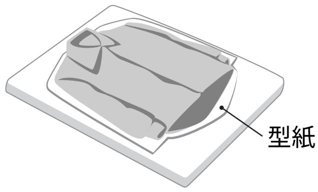
●ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

●スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

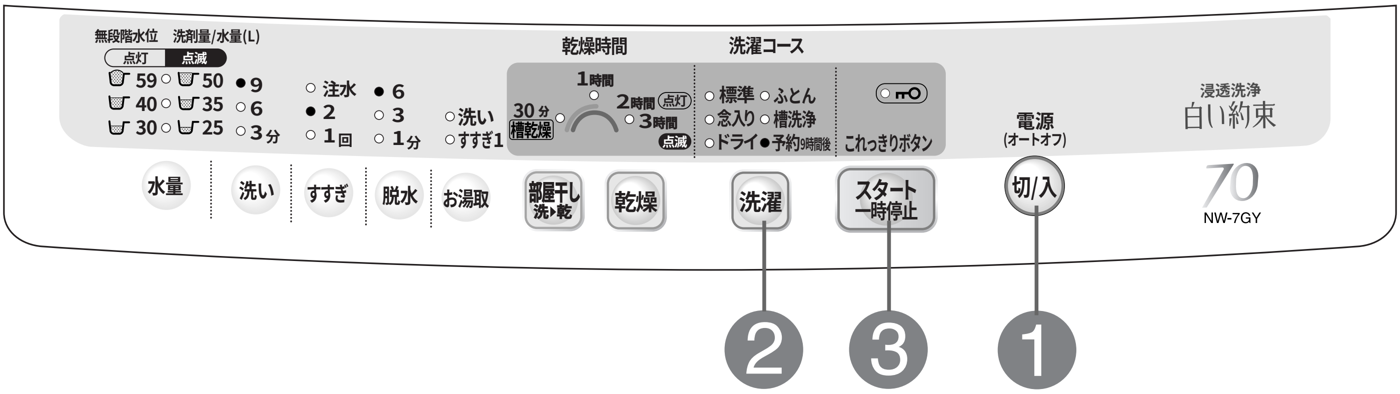


●スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。



予約をする

■仕上がり時間を9時間後に予約できます。
出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。



準備 **水栓を開け、洗濯物を入れる**

1 **切/入** を押し、**電源を入れる**

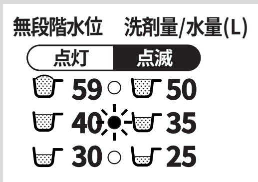
2 **洗濯** を押し、**「予約9時間後」のランプを点灯させる**

■お湯取設定したいときは
お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる
→ P.21

■「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変えたいときは
→ P.39

3 **スタート 一時停止** **を押す**

洗濯物の量を測定し、洗剤量と水量を表示します。



「標準」コース(水量35L)の例

4 洗剤量／水量表示に従って、
洗剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める → P.16〜19

洗濯内容を表示したあと、「予約9時間後」表示以外は消灯します。

お願い ●吸気窓は閉めてください。

こんなときには

●予約内容の確認

洗濯 を押す。(押している間、予約内容を表示)

●予約の取り消し

切/入 を押し、電源を切る。

●予約の変更

切/入 を押し、電源を切り、初めからやり直す。

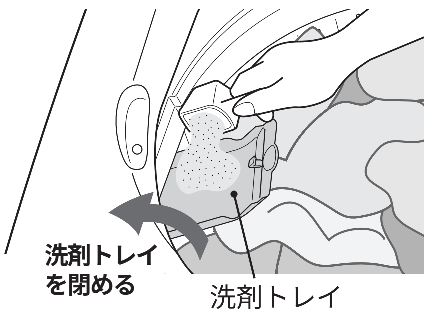
●衣類の追加

電源を切らずに、衣類を追加してください。

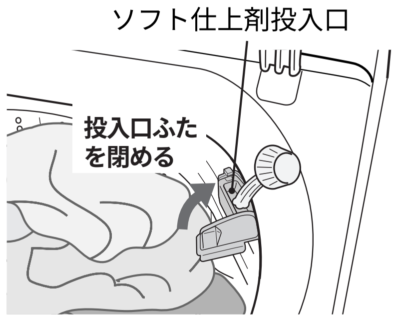
ご注意

●液体洗剤はご使用できません。排水弁が開き、流れ出てしまいます。
●予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。
●電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
●洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。
●衣類のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。

洗剤を入れる

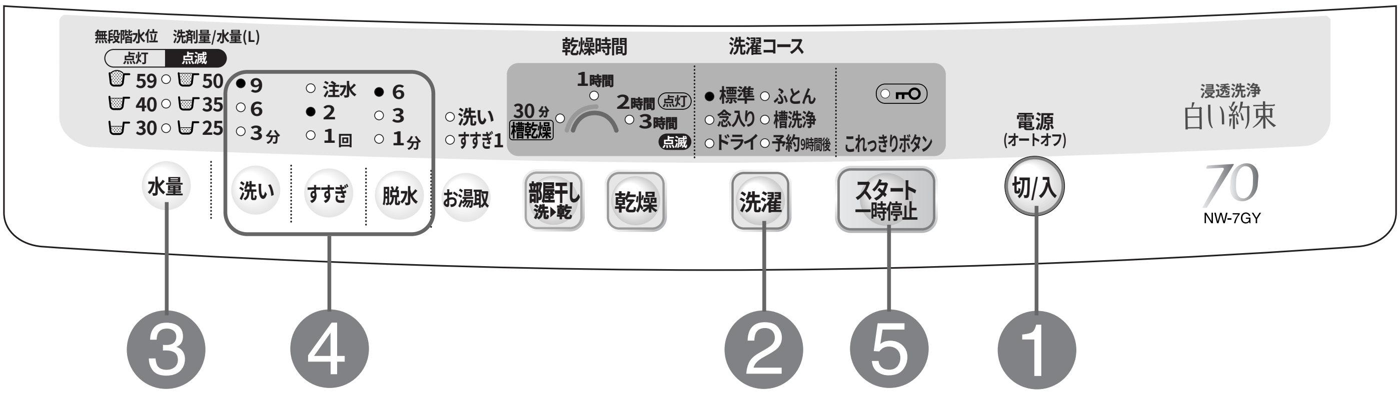


ソフト仕上剤を入れる



予約をする

標準コースでいろいろな運転をする



準備　水栓を開ける

1

切/入 を押し、**電源を入れる**

2

洗濯 を押し、**「標準」を選ぶ**

3

水量 を押し、**水量を設定する**

※水を抜きたいときや、干す前に脱水したいときは、水量の設定は不要です。

4

洗い	すすぎ	脱水
●9	○注水	●6
○6	●2	○3
○3分	○1回	○1分

目的に合わせて選ぶ

■お湯取設定したいときは → P.21

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

5

ふたを閉めて、

スタート 一時停止 を押す

ブザーが鳴ったら終了です。

お願い　●吸気窓は閉めてください。

こんな場合に

洗いのみ 水をためたいとき

→ 洗い　洗濯液は残ったまま停止します。

洗い→すすぎ

→ 洗い すすぎ　すすぎ液が残ったまま停止します。

洗い→脱水　※ほぐし脱水を行います。

→ 洗い 脱水　すすぎをしません。

すすぎのみ

→ すすぎ　すすぎ液が残ったまま停止します。すすぎの前に排水、脱水をします。

すすぎ→脱水

→ すすぎ 脱水　すすぎの前に排水、脱水をします。

脱水のみ 水を抜くとき

→ 脱水　水を抜くときは1分を選び、脱水が始まったら電源を切ります。

洗濯液を2度使うとき

1 **洗いのみ 水をためたいとき** を運転する

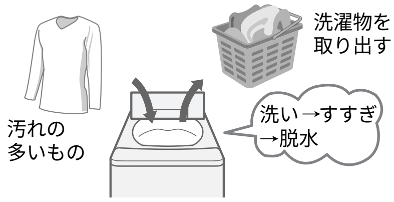
1回目は汚れの少ないものを洗う



水量に合わせて洗剤を入れます。

2 **お好みのコースを運転する**

2回目は汚れの多いものを洗う



洗濯物に応じた水量を設定します。

3 **すすぎ→脱水** を運転する

1回目の洗濯物をすすぎ→脱水する



1回目と同じ水量を選びます。

洗濯のりを使うとき

洗濯のりについて

化学合成のり（酢酸ビニール系のPVAc）と表示されているものに限ります。

●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。
※PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯量

1.2kg以下 ➔ P.14

1 **洗いのみ 水をためたいとき** を運転する

水量	洗い
25L	3分

に設定する

2 **スタート一時停止 を押したあと、給水が始まったら一時停止し、直接洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、再度 スタート一時停止 を押す**

3 **洗濯のりが溶けたら電源を切り、のり付けしたい衣類を入れる**

4 **洗い→脱水** を運転する

<衣類の量が1.2kgの場合>

水　量	洗　い	すすぎ	脱水
40L	6分	設定なし	1分

に設定する

●水量は衣類の量に応じて調整してください。

ご注意 ●のり付けした衣類は「乾燥」コースを使用しないでください。シワの原因になります。

のり付けしたあとは

洗濯・脱水槽に残った洗濯のりを洗い流してください。

●念入りに洗い流したい場合は、「槽洗浄」コースをご使用ください。

「標準」コース

1 **電源を入れ、「標準」コースを選ぶ**

2 **水量を「59L(54L)」に設定する**
※(　)内はNW-6GYの水量

3 **ふたを閉め、スタートボタンを押す**

「槽洗浄」コース(念入りに洗浄したい場合)

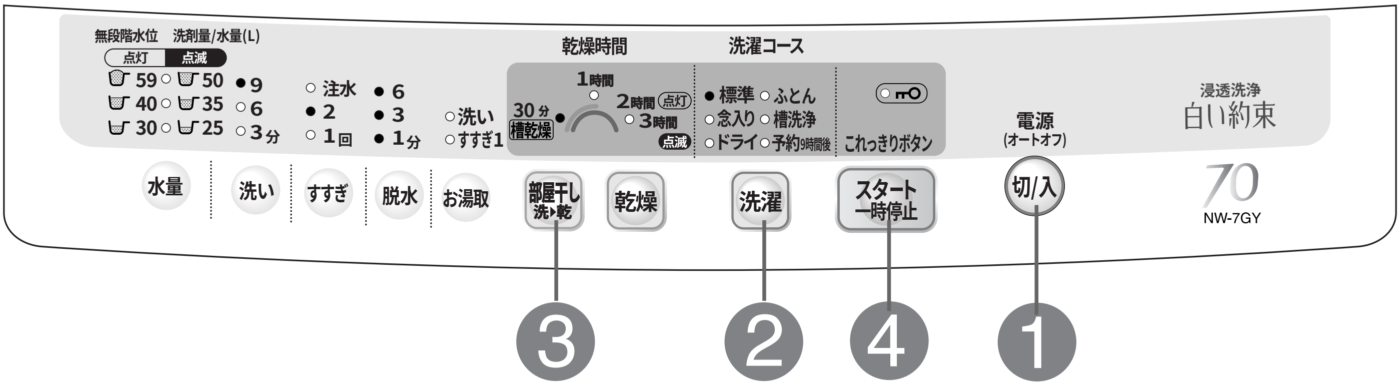
1 **電源を入れ、「槽洗浄」コースを選ぶ**
（市販の塩素系漂白剤や洗濯槽クリーナーは使用しないでください。）

2 **ふたを閉め、スタートボタンを押す**

ご注意 ●洗剤、衣類は入れないでください。

部屋干しをする

■洗濯から続けて脱水することにより、衣類を乾きやすい状態に仕上げます。



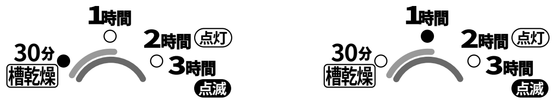
準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、**電源を入れる**

2 洗濯 を押し、**希望のコース※のランプを点灯させる**

※使用できるコースは、「標準」「念入り」「予約9時間後」「ふとん」コースです。

3 部屋干し 洗▸乾 を押し、**希望の時間のランプを点灯させる**



「標準」「念入り」「予約9時間後」コースを選んだ場合は、

「ふとん」コースを選んだ場合は、お洗濯キャップをセットして、

4 スタート 一時停止 **を押す**

洗濯物の量を測定し、洗剤量と水量を表示します。

5 **洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉め、吸気窓を開ける** ➔ P.16〜19

ブザーが鳴ったら終了です。

➔ P.26 「ふとん」コースの 3 4※ 5

※ふたを閉めたあと、吸気窓を開ける

■お湯取設定したいときは

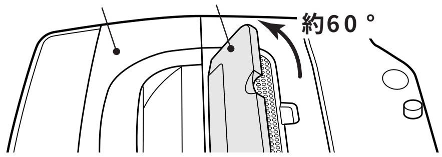
お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる ➔ P.21

■「水量」「洗い」「すすぎ」の設定を変えたいときは

➔ P.39

※「脱水」の設定は変更できません。また「ふとん」コースを選んだ場合、「洗い」「すすぎ」の設定は変更できません。➔ P.26

■吸気窓は、約60 °まで開けると「カクッ」という感触があります。

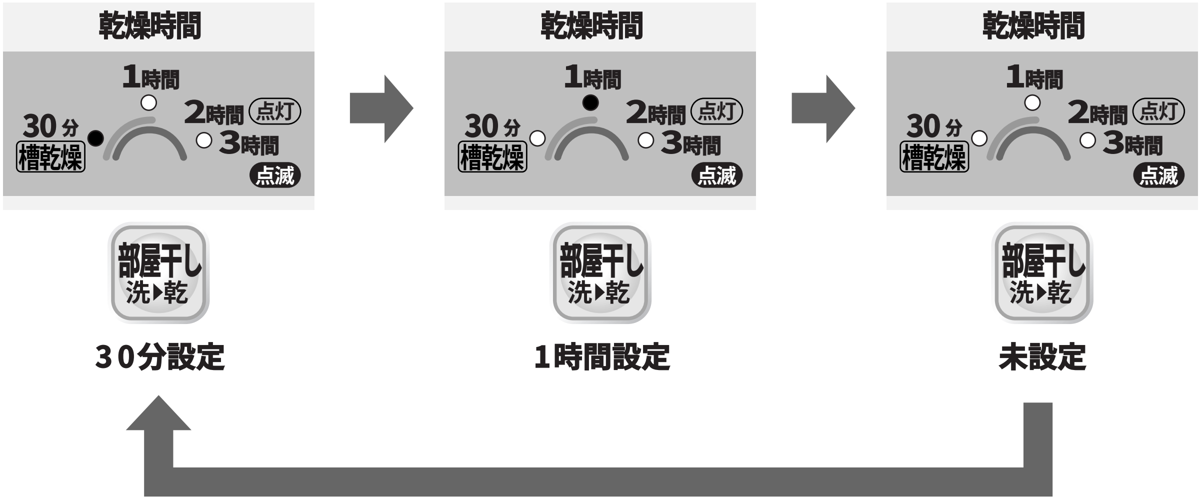


ご注意

●吸気窓を60 °以上開けないでください。無理に開けると破損する恐れがあります。

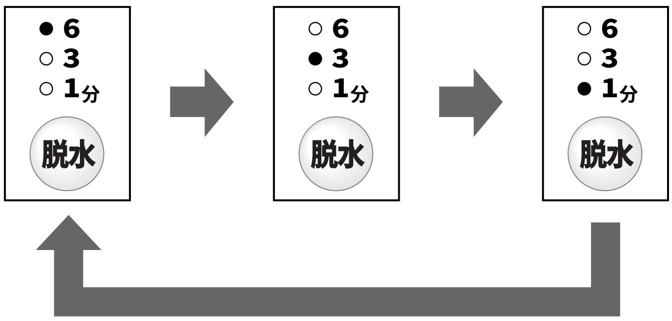
内容の変えかた

■ボタンを押すごとにランプの表示が変わります。



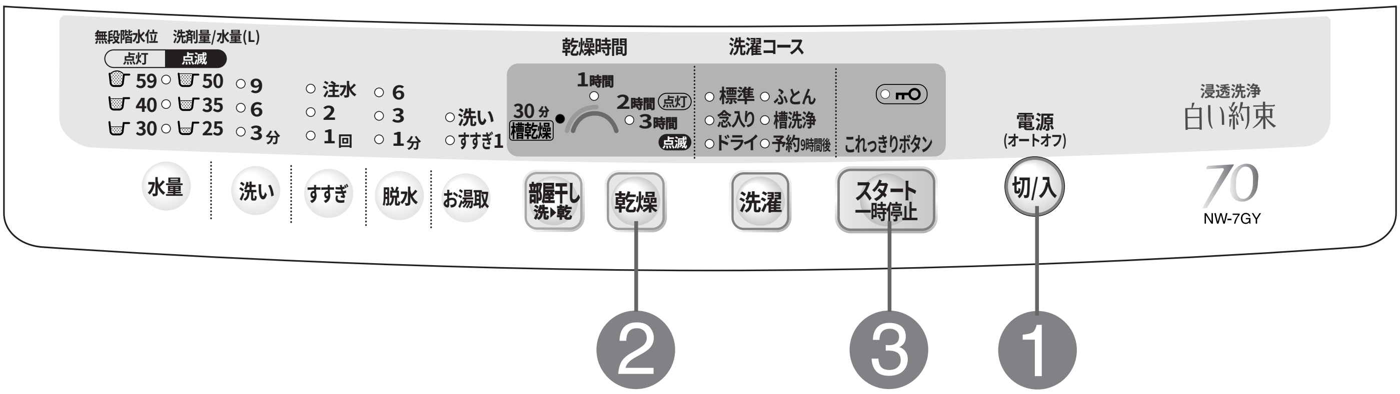
■「部屋干し洗▶乾」を解除するときは、洗濯を押します。再設定するときは部屋干し洗▶乾を押します。

■「部屋干し洗▶乾」運転中の脱水ランプは、6分 → 3分 → 1分の順に点灯します。



乾燥をする（エアジェット乾燥）

■洗濯終了後の洗濯物を部屋干しした場合と同等の乾き具合に仕上げます。



準備 **洗濯物を1 枚ずつ広げ、片寄らないように入れる**

次のものは乾燥できません

- ●「仕分けと確認」➔ P.14 の衣類
- ●掛ふとん

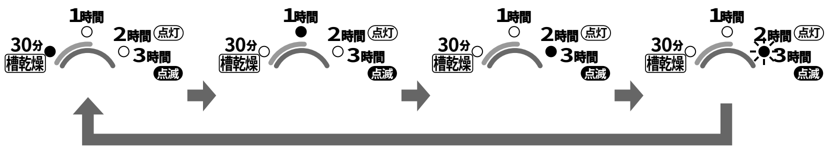
1

切/入 を押し、**電源を入れる**

2

乾燥 を押し、**希望の時間のランプを点灯させる**

30分乾燥運転　1時間乾燥運転　2時間乾燥運転　3時間乾燥運転



ボタンを押すごとにランプの表示が変わります。

●乾燥時間の表示以外は消灯します。

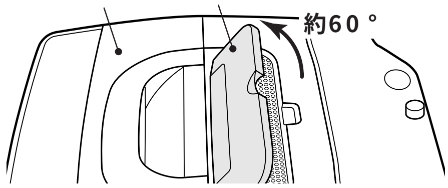
3

ふたを閉めて、吸気窓を開ける

スタート一時停止 **を押す**

ブザーが鳴ったら終了です。

■吸気窓は、約60 °まで開けると「カクッ」という感触があります。



ご注意

●吸気窓を60 °以上開けないでください。無理に開けると破損する恐れがあります。

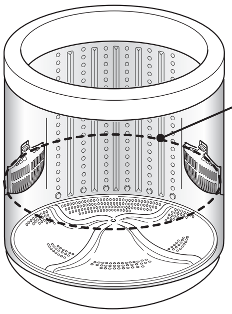
お願い

●タイマー式乾燥のため、乾きに関係なく終了します。
衣類の容量、種類、気温・湿度・室内の換気状態、季節や設置環境、ナノチタン消臭アレルオフフィルターの目づまりによって、乾燥不足や乾きムラがあります。
そのようなときは、追加運転してください。

●洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、排水してください。➔ P.32

乾燥できる洗濯物は

■乾燥できる洗濯物の量は化繊3kg以下、化繊混紡2kg以下です。



ご注意

●洗濯物は目安位置以上に入れないでください。洗濯物を傷める恐れがあります。
●洗濯物の量が多いと、乾きムラが発生したり、シワつきが多くなります。

※位置の目安は脱水後の湿った洗濯物をほぐして入れたときです。

■乾燥時間の目安

組み合わせ洗濯物の場合：定格容量約2kg

〔例1〕化繊1.4kgと混紡0.4kgの組み合わせ

	重さ	衣類	時間（60分(1時間)／120分(2時間)／180分(3時間)）
化繊	200g	ブラウス1枚	70分
化繊	700g	ジャージ(上・下)	60分
化繊	500g	フリース1枚	100分
混紡	400g	ワイシャツ2枚	150分

〔例2〕化繊0.5kgと混紡1.5kgの組み合わせ

	重さ	衣類	時間（60分(1時間)／120分(2時間)／180分(3時間)）
化繊	300g(ジャージ上)	ジャージ上1枚	60分
化繊	200g	ブラウス1枚	70分
混紡	600g	ワイシャツ3枚	150分
混紡	500g	パジャマ(上・下)	180分
混紡	400g(半袖)	半袖作業着(上)	180分

乾きムラがある場合は追加運転してください。

●上の表は、化繊と混紡を一緒に乾燥した場合の、それぞれの衣類の乾燥終了までの時間を表わしたものです。
●上の表は目安です。洗濯物の種類に応じて時間を設定してください。

ご注意

●裏地のある洗濯物は、運転時間を長めにしてください。
●綿の割合が多い混紡製品は、量を少なくするか、運転時間を長くしてください。
●風による乾燥のため、運転終了時の洗濯物は温度が低いため、乾いていないと感じる場合があります。

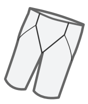
お願い ●乾きにくい綿製品は、別売りのドライマットをお使いください。→P.55

■乾燥できる洗濯物の重さの目安

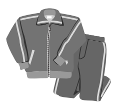

ワイシャツ
(混紡：約200g)


ブラウス
(混紡：約200g)

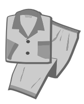

フリーストレーナ
(化繊：約500g)


ガードル
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)


ウォッシャブルシルク
(絹：約200g)

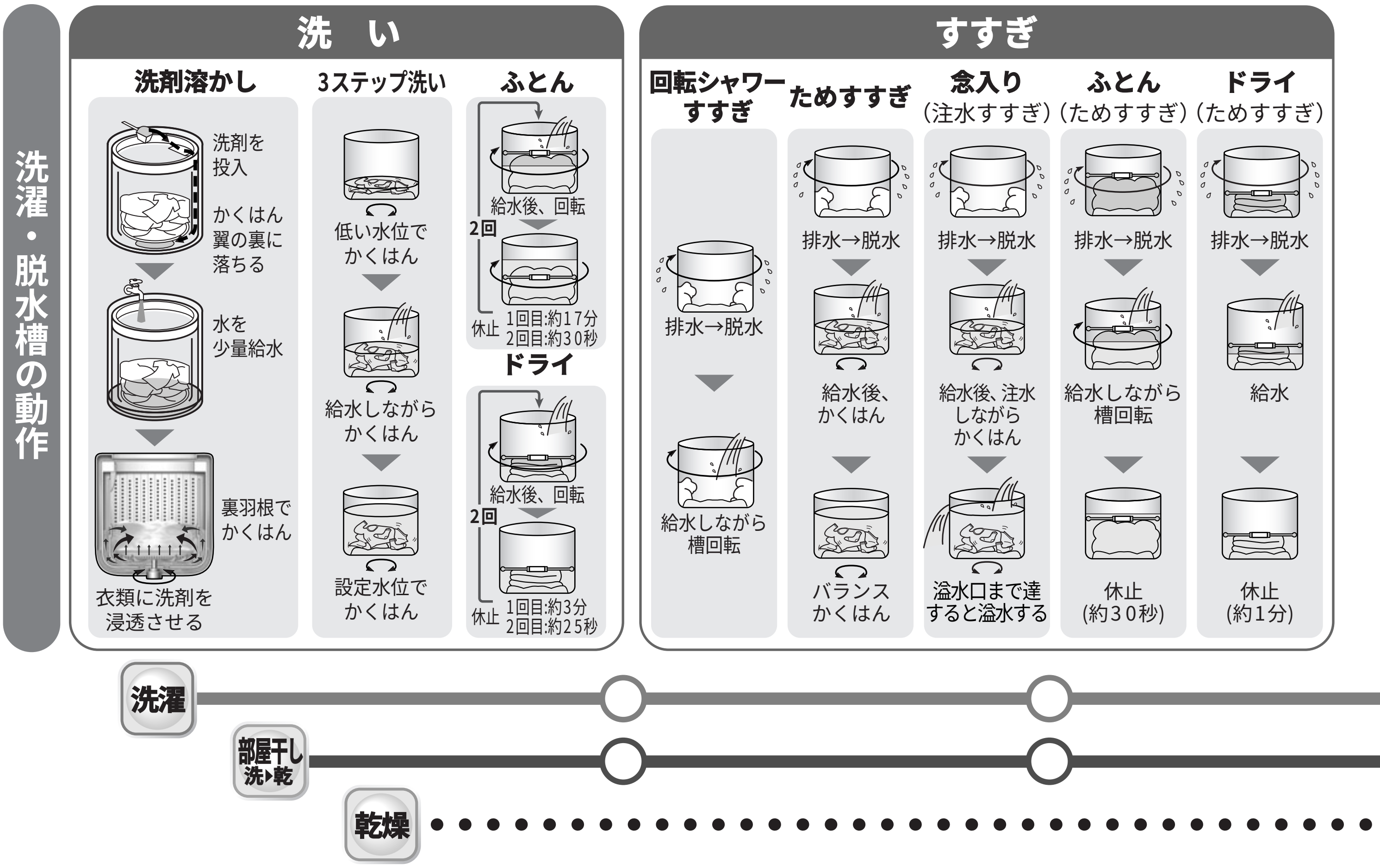

ジャージ上下
(化繊：約700g)


キャミソール
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)


パジャマ（上・下）
(混紡：約500g)


作業着
(混紡：約800g)

全自動コースの運転内容と、変更できる内容



コース	水量 7GY	水量 6GY	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目
標 準	59～25L 59～25L	54～25L 54～25L	9分 3～12分	回転シャワーすすぎ※1 ため、注水すすぎ1～3回	ためすすぎ
念入り	59～25L 59～25L	54～25L 54～25L	12分 3～12分	ためすすぎ ため、注水すすぎ1～3回	注水すすぎ
ふとん	59L 59～25L	54L 54～25L	25分	ためすすぎ	ためすすぎ
予約9時間後	59～25L 59～25L	54～25L 54～25L	9分 3～12分	ためすすぎ ため、注水すすぎ1～3回	ためすすぎ
ドライ	30L 35、30、25L		9分	ためすすぎ	ためすすぎ
槽洗浄	59L	54L	135分	ためすすぎ	ためすすぎ
乾燥(エアジェット乾燥)	—	—	—	—	

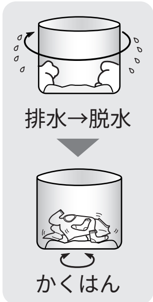
※1 風呂水設定時は、ためすすぎになります。

目安時間について

●所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
●残時間は目安であり、実際の時間とは異なる場合があります。
●給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。
　水道水圧、風呂水吸水の有無、洗濯物の量、排水条件、室温により変わります。
●洗い時間、脱水時間は、実際に運転する時間とは異なる場合があります。

脱　水

ほぐし脱水

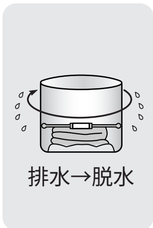


ふとん



〔部屋干しを設定した場合〕
希望した時間(30分もしくは1時間)になります。

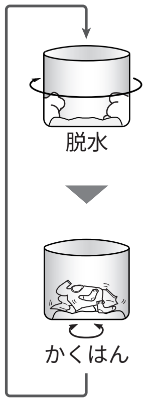
ドライ



槽洗浄



乾　燥



「乾燥」コースの「30分乾燥」は脱水のみとなります。

コースの切り替えについて

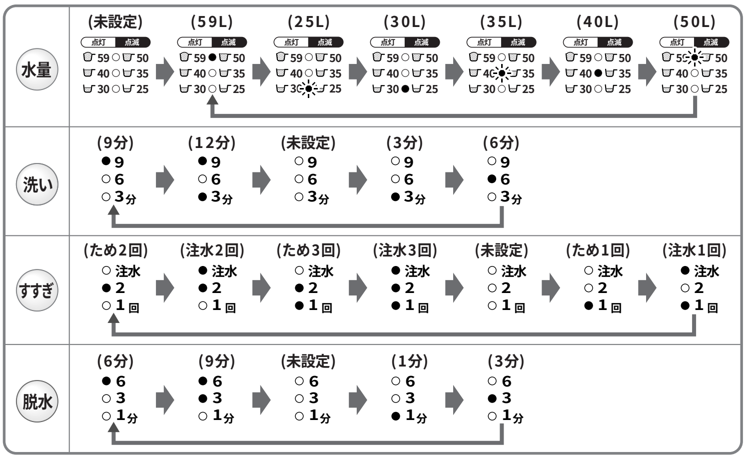
●「スタート」後は、コースの切り替えはできません。

運転内容の変更について

●「スタート」後は、「一時停止」を押して変更します(「予約9時間後」は除く)。また、「洗い」が終わると変更できません。
●給水開始から設定水位に達する間は、各ボタンの変更はできません。
●内容を変更できないコースもあります。

内容の変えかた

●各ボタンを押すごとにランプの表示が変わります。



○ ○ ○ 運転する行程
標準設定内容
各ボタンで切り替えできる内容

脱水 洗濯	部屋干し 洗▸乾 部屋干し設定		乾燥	所要時間の目安 洗濯	所要時間の目安 部屋干し設定		所要時間の目安 乾燥
6分 1～9分	30分	1時間	—	46分 (23～52分)	70分 (47~76分)	100分 (77~106分)	—
9分 1～9分	30分	1時間	—	50分 (26～50分)	71分 (47~71分)	101分 (77~101分)	—
6分 1～9分	30分	1時間	—	59分 (47～62分)	83分 (71~86分)	110分 (101~116分)	—
6分 1～9分	30分	1時間	—	46分 (23～52分)	70分 (47~76分)	100分 (77~106分)	—
1分	—		—	27分	—		—
30分	—		—	193分	—		—
—	—		30分、1、2、3時間	—	—		30分、1、2、3時間 または → P.37

●「標準」「念入り」「予約9時間後」コースは、最終脱水終了後、洗濯物をほぐすため「ほぐし脱水」(2～4分)を行います。
ただし、洗濯物の量によっては、「ほぐし脱水」を行いません。 → P.40
●(　)は、手動で切り替え設定したときの目安時間です。NW-6GYの所要時間は、約1分短くなります。

お願い **ソフト仕上剤を使用するときは、すすぎ2回までの設定としてください。**

注水すすぎについて **注水すすぎを設定した場合、水漏れを防ぐためにセンサーが異常水位を検知し、注水を途中で停止する場合があります。**

便利に使う

ほぐし脱水

●脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。
(「ふとん」「ドライ」「槽洗浄」コースは除く)

●ほぐし脱水運転を解除したいときは、

1 **[切/入] を押し、電源を入れる**

2 **[洗濯] を押し、「ふとん」を点灯させる**

3 **[脱水] を3秒以上押す**

「ピー」音でお知らせします。

●設定内容は記憶されます。
再設定するときは同じ操作をします。「ピッ」音でお知らせします。

ブザー

●運転の終了を、ブザーでお知らせします。

●ブザーとボタン受付音を変更、または取り消したいときは、

1 **[切/入] を押し、電源を入れる**

終了ブザーを鳴らさない

2 **[スタート一時停止] を3秒以上押す**

「ピッ」「ピッ」「ピー」音でお知らせします。

●ブザーの設定内容は記憶されます。
再設定するときは同じ操作をします。
「ピッ」「ピッ」「ピッ」音でお知らせします。

ボタン受付音を変更する

2 **[水量] を3秒以上押す**

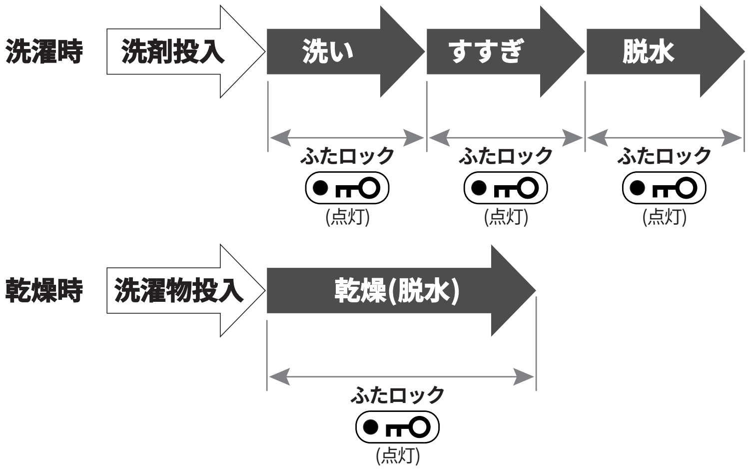
押すごとに次のように切り替わります。

音階設定音 (初期設定) → 単音 →

単音は「ピー」音、
音階設定音は「ピッ」音でお知らせします。

ふたロック

●安全のため、洗濯時や乾燥時は、ふたがロックされます。



ふたを開けたいときは(ふたロック中)

洗濯／乾燥運転時

[スタート一時停止] を押す ➡ (消灯)

●運転動作が止まるとふたロックが解除し、ランプが消灯します。
(いたずら防止モード設定時は点滅します)

●再スタートするときは、ふたを閉めて、[スタート一時停止] を押します。
回転給水、回転シャワーすすぎ、脱水中に [スタート一時停止] を押した場合、すぐにふたがロックし、(ふたロックランプ) が点灯します。洗い、すすぎのかくはん中に [スタート一時停止] を押した場合、次の脱水開始時にふたがロックし、(ふたロックランプ) が点灯します。

いたずら防止モード

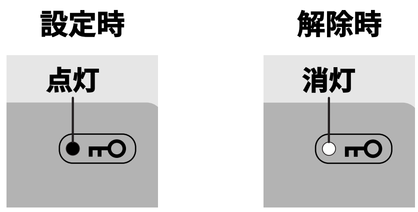
●洗い・すすぎのかくはん中にふたをロックするように設定できます。

1 **ふたを閉め、[切/入] を押し、電源を入れる**

2 **[洗濯] を押し、「標準」コースを設定する**

3 **[洗い] を3秒以上押す**

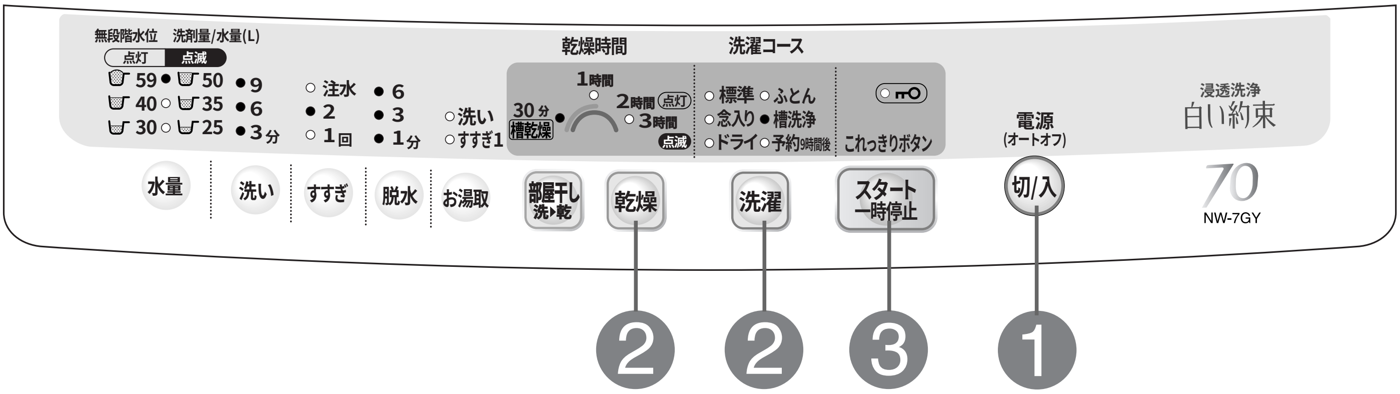
「ピー」音でお知らせします。



●設定内容は記憶されます。
解除するときは同じ操作をします。「ピッ」音でお知らせします。

便利に使う

洗濯・脱水槽のカビを防ぐ／カビを取る



準備 水栓を開ける

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

槽洗浄

洗濯 を押し、

「槽洗浄」のランプを点灯させる

■お湯取設定したいときは

→ P.21

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる

洗濯槽クリーナーを洗濯・脱水槽に直接入れる

槽乾燥

乾燥 を押し、

「30分(槽乾燥)」のランプを点灯させる

3

ふたを閉めて、

ふたを閉めて、吸気窓を開ける

スタート 一時停止 を押す

ブザーが鳴ったら終了です。

カビを防ぐ

槽乾燥

30分間の乾燥運転で、洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

定期的なお手入れ

週に一回を目安に運転してください。

カビを取る

槽洗浄

約3時間かけて、かくはんとつけおきを行い、最後に脱水します。最後の脱水は30分間運転し、洗濯・脱水槽内を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

定期的なお手入れ

2か月に一度を目安に洗ってください。

市販の塩素系漂白剤500mLまたは別売りの洗濯槽クリーナーを使う。→ P.55

ご注意

- 衣類は入れないでください。
- 槽洗浄の際は、ふだんお使いの洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。

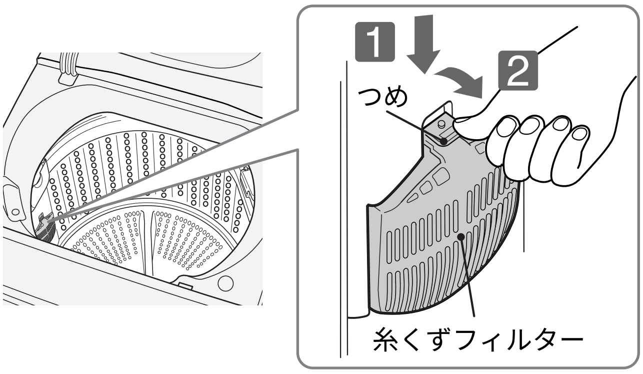
お手入れ

糸くずフィルター（お手入れは、洗濯ごとにします）

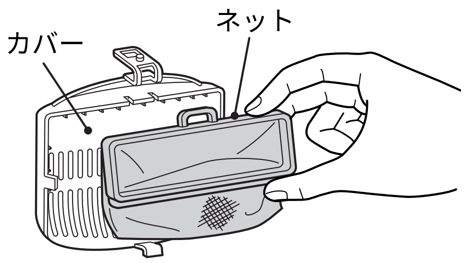
1 フィルターを取り出す

1 つめを押したまま

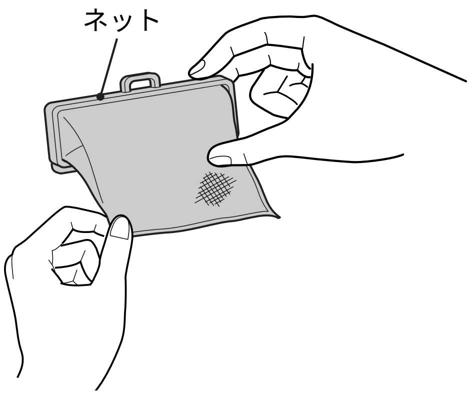
2 手前に倒す



2 カバーからネットを外す

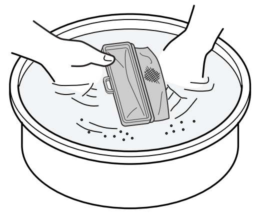


3 ネットを裏返しにする



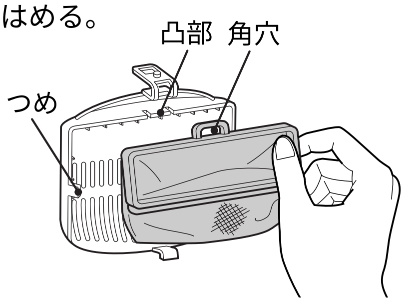
4 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。



5 ネットを元に戻す

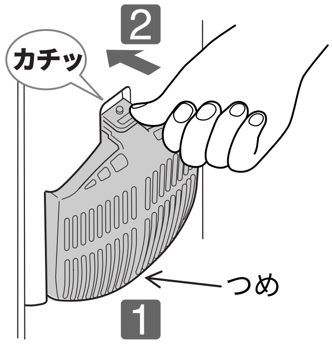
●凸部と角穴を合わせて、左右のつめにはめる。



6 フィルターを元どおり取り付ける

1 カバー下部のつめを入れて

2 カチッと音がするまで押し込む



お願い

●糸くずフィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。
糸くずフィルター ➔P.55
（部品番号NW-7BY-008）

ご注意

●糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。洗濯中に異音が発生したり、プラスチック部品が傷つけられ、故障や水漏れする恐れがあります。

●糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。
衣類を傷める恐れがあります。

お手入れ(続き)

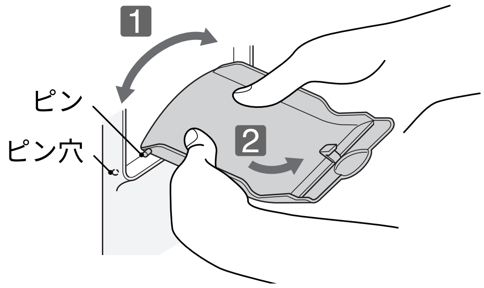
洗剤トレイ（洗剤やほこりが残っていたり、汚れていたら）

●洗剤トレイを取り外してお手入れしてください。

洗剤トレイの外しかた

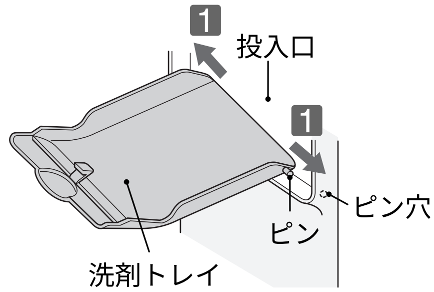
1 洗剤トレイの中央を下側から押し上げ図のようにたわます

2 ピンを片方ずつピン穴から外す



洗剤トレイの取り付けかた

1 洗剤トレイのピンを投入口のピン穴に片方ずつ差し込む

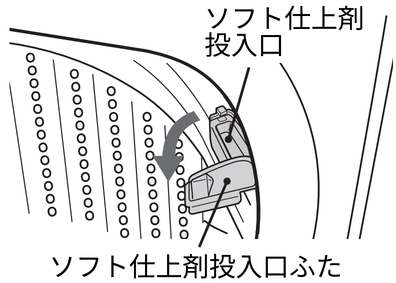


お願い
●洗剤が残っている場合は、ふき取るか水で洗い流してください。
●汚れがひどいときは、約40℃のお湯に約5分間浸し、歯ブラシなどで洗い流してください。
●洗剤トレイの水気をふき取ってください。

ソフト仕上剤投入口（ソフト仕上剤が残っていたり、汚れていたら）

1 ソフト仕上剤投入口ふたを開ける

2 水洗いするか、しつこい汚れは歯ブラシなどで洗う



お願い
●投入口内にソフト仕上剤が固まってしまったときは、約40℃のお湯で柔らかくしてから掃除してください。

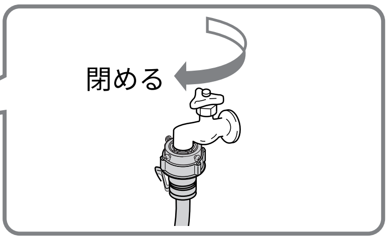
本体、洗濯・脱水槽（水滴が付いたり、汚れたら）

●本体の水滴や汚れは、柔らかい布でふき取ってください。
●ふたなどのプラスチック部品や、本体外枠に洗剤やソフト仕上剤が付いたときも、柔らかい布でふき取ってください。
●本体各部に直接水をかけないでください。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
●洗濯・脱水槽のさびは、市販のクリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。
●ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。

ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
洗濯・脱水槽内への塩素系漂白剤の長期間放置。

給水口（水道水の出が悪くなったら）

1 水栓を閉めて、給水ホースを外す



1 水栓を閉めて 切/入 を押し、電源を入れる

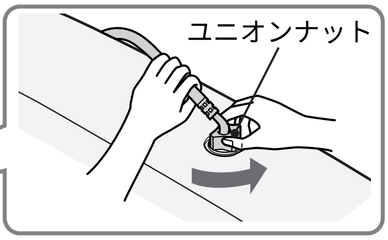
2 洗濯 を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ

3 スタート 一時停止 を押し、スタートする

4 約10秒間運転し、 切/入 を押す

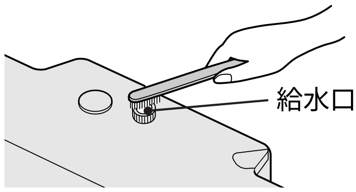
外すときの水の飛び散り防ぐためです。

5 ユニオンナットを緩め外す



2 網にたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

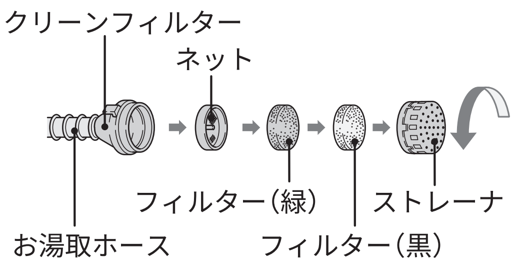
●ゴミが取りにくいときは、網をペンチなどで取り外して掃除する。



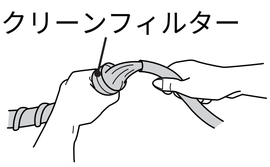
ご注意 ●外した網は元に戻してください。給水弁が故障する恐れがあります。

クリーンフィルター（風呂水の吸水が遅くなったら）

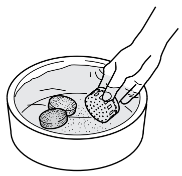
1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出し、洗浄する



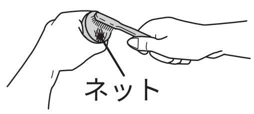
●フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、クリーンフィルターが目詰まりしやすくなります。



強めの水道水をホースに流し、内部のゴミを洗い流す。



ネット、フィルター、ストレーナを水洗いする。



ネットは歯ブラシなどで掃除する。

2 水気をふき取り、元どおり取り付ける

お手入れ

お手入れ(続き)

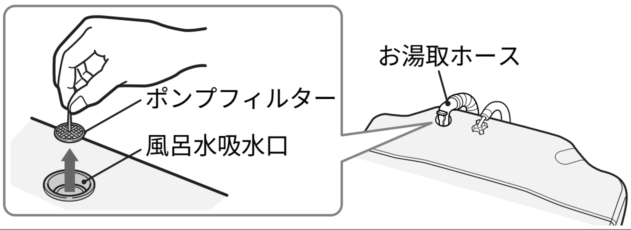
風呂水吸水口（風呂水の吸水が遅くなったら）

1 お湯取ホースを外す →P.13

2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

●ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
●指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 元どおり取り付ける →P.13



ナノチタン消臭アレルオフフィルター・吸気ネット（ごみが残っていたり、汚れていたら）

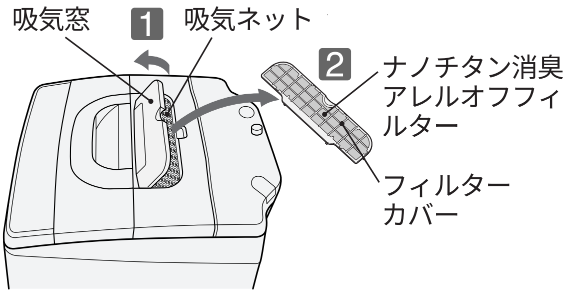
1

[1] 吸気窓を約60°の位置まで開ける

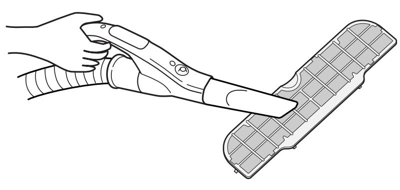
●「カクッ」という感触があります。

[2] フィルターカバーを取り外す

●吸気窓、吸気ネットが汚れたときは、柔らかい布でふき取る。



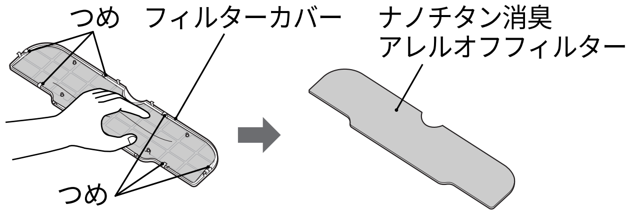
2 ナノチタン消臭アレルオフフィルターが汚れたときは、フィルターカバー側から、掃除機で吸い取る



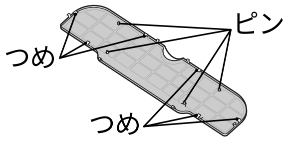
●汚れがひどくなった場合には、ナノチタン消臭アレルオフフィルターの交換をおすすめします。

3 汚れが取れないときは、フィルターカバーから外して、柔らかい布でふき取る

●フィルターカバーのつめ（6個所）からナノチタン消臭アレルオフフィルターをつまんで取り外す。



4 フィルターカバーにナノチタン消臭アレルオフフィルターをセットする



お願い ●ナノチタン消臭アレルオフフィルターは、フィルターカバーのつめ(6個所)、ピン(4個所)にはさみ込むように取り付けてください。

5 吸気ネットの上にフィルターカバーを取り付ける

6 吸気窓を閉める

お願い
●ナノチタン消臭アレルオフフィルターは水洗いをしないでください。
●ナノチタン消臭アレルオフフィルターを掃除するときは、洗剤を使用しないでください。(フィルターが変色することがあります)
●ナノチタン消臭アレルオフフィルターは消耗品です。→P.55
紛失、破損したとき、汚れがひどくなったときは、販売店でお買い求めください。
ナノチタン消臭アレルオフフィルター（部品番号NW-7FY-007）

故障かなと思ったら

異常報知について

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止か一度電源を「切」にし、再びスタートさせ、同様の異常報知がでる場合は、次の点検を行ってください。

表示とお知らせ内容	確認するところ	直しかた
9 6 3分 洗い **給水できない** （40分たっても満水にならない、または約8分たっても規定水位(約10L)にならないとき）	●水栓は全開していますか。 ●水道は凍結していませんか。 ●断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。	一時停止 ▼ 異常を取り除く ▼ 再スタート
注水 2 1回 すすぎ **排水できない** （5分たっても排水が終わらないとき）	排水ホースについて点検してください ●倒していますか。 ●つぶれていませんか。 ●先端が水につかっていませんか。 ●砂やどろ、糸くずなどが詰まっていませんか。(排水口も点検) ●凍結していませんか。 ●正しくセットしていますか。 ➔据付説明書	（同上）
6 3 1分 脱水 **脱水しない**	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機は水平になっていますか。 ➔据付説明書	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート
点灯 点滅 59 50 40 35 30 25 水量 **風呂水吸水できない** （10分たっても規定水位にならないとき）	●浴槽の中に残り湯はありますか。 お湯取ホースについて点検してください ●正しくセットしていますか。 ➔据付説明書 ●クリーンフィルターにごみが詰まっていませんか。(風呂水吸水口のポンプフィルターも点検) ●余分なたるみなどの抵抗がありませんか。 ●先端が浴槽の中に入っていますか。 ●亀裂・ひび割れはありませんか。 ●吸水つぎては風呂水吸水口に確実に入っていますか。➔P.13	水道水に切り替わり運転は継続されています。 ポンプ運転を続けるには➔P.21
6 3 1分 脱水 ／ 標準 ふとん 念入り 槽洗浄 ドライ 予約 洗濯 **ふたがロックできない**	●ふたが開いていませんか。 ●ふたの下に異物などが入っていませんか。	ふたを閉じ、スタート/一時停止ボタンを押して一時停止し、再スタートしてください
槽回転できない （洗い、すすぎ、脱水）	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機は水平になっていますか。 ➔据付説明書	一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート
点灯 点滅 59 50 40 35 30 25 水量 ／ 6 3 1分 脱水 **ふたのロックが解除できない**	●ふたの下に異物が入っていませんか。	一時停止後、再スタートしてください。再度エラーが出た場合は、修理を依頼してください

●上表以外の異常報知がある場合は、外来ノイズによる誤動作が考えられます。
一時停止ボタンを押して再スタートし、同様に異常報知した場合、使用を中止して修理を依頼してください。

故障かなと思ったら(続き)

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

現　象	原　因
運転しない	●停電していませんか。 ●電流ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグは確実に差し込まれていますか。 ●電源は入っていますか。 ●水栓は開いていますか。 ●予約に設定していませんか。→P.30 ●スタートボタンは押しましたか。
給水しない　風呂水吸水しない 脱水しない　槽回転しない かくはんしない	●「異常報知について」の 確認するところ を参照ください。→P.47
乾燥設定でスタートできない	●洗濯・脱水槽に水がたまっている場合は、スタートボタンを受け付けません。脱水を行い、水を抜いてからスタートしてください。
ふたが開かない	●電源は入っていますか。 (運転の途中で電源を切ったり、停電があったり、異常報知して電源オートオフすると、ふたがロックされたままになっています。電源を入れるとロックが解除します。)
異常な音がする	●洗濯機が傾いたり、がたついていませんか。→据付説明書 ●ヘアピンや金物など異物がまぎれこんでいませんか。
終了ブザーが鳴らない	●終了ブザーを消す設定になっていませんか。→P.40
運転中、ふたが開かない	●チャイルドロック(いたずら防止モード)の設定になっていませんか。→P.41
水漏れする	●水栓の形状は適していますか。→据付説明書 ●ワンタッチつぎての取り付けやユニオンナットの締め付けがゆるんでいませんか。→据付説明書
水がたまらない (バケツなどの容器で水を入れるとき)	●電源は入っていますか。 (排水の途中で電源を切ったり、停電があると排水弁が開いたままになっているためです。電源を入れると排水弁が閉まります。)
水が抜ける	●「ふとん」「ドライ」コースご使用時に水がたまっているときは、スタートすると約5L排水されます。 ●「標準」「念入り」「予約9時間後」コースご使用時に、5L未満の水がたまっているときは、スタートすると排水されます。
ブレーカーが作動する	●同一配線に冷蔵庫などほかの電気製品が接続されていませんか。 ●専用の15A以上のコンセントを使っていますか。

■電源オートオフについて

●運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
●次の状態で1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。

- 一時停止の状態
- ふたを開けたままの状態
- 47ページのような異常報知状態

●電源を入れ、スタートボタンを押さないで5分放置すると、自動的に電源が切れます。

こんなときは故障ではありません

	現象	理由
風呂水吸水について	お湯取の設定でも水道水から給水される	●風呂水ポンプに呼び水をするためです。➔ P.13
	スタートしてもすぐに風呂水が吸水されない	●お湯取ホース内の空気を抜き、風呂水を吸い上げ始めるのに約3分間かかります。
給水について	洗濯の途中で給水する	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。
	すすぎから始めると給水されない	●排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。
	給水ホースをセットして水栓を開くと給水口から水が出る	●ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。
	洗剤量と水量を表示したあと、かくはん翼が回転せずに、約1分間給水が停止する	●洗剤などの投入のためです。 水量ボタンを押すと待たずに運転を開始します。
	給水途中にかくはん翼が回転せずに、約1分間給水が停止する	●外来ノイズなどの影響で、センサーの検知に時間がかかっているためです。
	バケツなどの容器で給水しても、排水されてしまう	●通常は排水弁は「開」で停止しています。「洗いのみ・水をためたいとき」の操作を参照してください。➔ P.32
音について	洗濯・脱水槽を手で動かすと、「シャワシャワ」という音がする	●脱水時の振動を低減するためのバランスリングの音です。
	洗いのスタート時、槽回転洗い開始時、脱水開始時などに「カチャ」という音がする。また、かくはん動作時に「カツカツ」と反転音がする	●クラッチの切換動作の音です。 (音の大きさは、タイミングにより異なります)
	運転中に「ブーン」や「ブンブンブン」という音がする	●モーターON-OFFや電磁ブレーキの電磁音です。
	洗いや脱水高速回転中に「ブーン」や「カラカラカラ」という音がする	●脱水回転数を制御するために、モーターをON-OFFさせている音です。
	脱水終了後、接触音がする	●洗濯物を取り出しやすくするため、ほぐし運転を行っている音です。➔ P.40
すすぎについて	回転シャワーすすぎがためすすぎまたは注水すすぎに変わる	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります)
	少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が衣類にかからない	●洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかかりにくい場合がありますが、すすぎ性能は問題ありません。
	注水すすぎの途中で注水が停止する	●排水口詰まりなどで、排水が阻害されたとき、外槽からの溢れ(異常イッスイパイプからの水漏れ)を防止するためです。 (水位センサーが異常水位を検知し、注水を停止します)
脱水について	脱水の途中で給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 (安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります) 次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わることがあります。
	脱水の途中ですすぎに変わり給水する	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 脱水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。
	間欠的に脱水する	●脱水を効果的に行うためやセンサーにより脱水回数を制御しているためです。
	脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない	●ブレーキをかけ、洗濯・脱水槽が完全に停止してからふたロックを解除します。
	脱水中、電源を切ると、すぐに電源ボタンが受け付けない	●脱水の惰性回転が止まるまでは、電源ボタンは受け付けません。

故障かなと思ったら(続き)

こんなときは故障ではありません

現象		理由
脱水について	脱水の最後やスタート/一時停止ボタンを押したときに、ブーンという音がする	●洗濯・脱水槽の回転を電気的に停止させるためのブレーキの音です。
	脱水の始めに、カチャカチャという音がする	●洗濯モードから脱水モードへの切り換えの音です。
	脱水の始めに、モーターの音色が変化する	●脱水の効率を上げるため、2種類の回転数が得られるモーターを採用していますので、この切り換えの際、音色が変化します。
	脱水の表示時間が6分から9分に変わる	●衣類の量と質のセンシングにより、脱水時間を制御しているためです。
水位について	洗濯量に対して水位が低い	●洗濯物が水面から少し出る程度に水位を設定しています。かくはんにより、上下を入れ替えながら洗います。 ●化せん、ポリエステルなど薄手の衣類は軽いため水位が低くなることがあります。
	洗濯量に対して水位が高い	●ぬれた衣類や洗濯・脱水槽に水が残っているときは水位が高くなります。
糸くずフィルターについて	糸くずが気になる	●標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めに設定したり洗濯時間の延長、すすぎの設定をため2回にすると糸くずが取りやすくなります。
洗濯時間について	予約時間がすぎているのに洗濯が終わらない	●給水量が少ない場合は、終了時間を超えて運転することがあります。
乾燥時間について	設定時間がすぎているのに乾燥が終わらない	●設定時間は乾燥脱水を行なっている時間で、実際の運転時間は、ほぐし動作や衣類の片寄り修正により、5～30分程度長くなります。(設定時間により変わります)
乾燥仕上りについて	乾いていない	●衣類の量・種類、気温・湿度、季節、設置環境によって、仕上がりは変わります。 ●「乾燥時間の目安」を参照ください。➔P.37
電源ボタンについて	電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けないことがある	●電源を切ったあとコースのランプ表示が消灯するまで(約10秒間)は電源ボタンを受け付けません。再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源ボタンを押してください。
	電源を入れてもすぐに表示ランプが点灯しない	●電源を入れると、「ピッピッ」という受付音がし、約1秒後に表示ランプが点灯します。 (ソフトスイッチのため、マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです)
	電源を切るとコースのランプが6か所点灯する	●排水弁が開いた状態で電源を切ると、排水弁を閉じます。この動作を知らせるためにコースのランプを点灯しています。 ●「ドライ」「ふとん」コースご使用時に電源を切ると、20～30秒回転したあと停止します。この動作を知らせるために、コースのランプを点灯しています。
	電源を切ると、「ブンブンブン」という音がする	●脱水中に電源を切ると、回転が停止したあと「ブンブンブン」という音がします。クラッチの切り換え動作をしているためです。
ふたのロックについて	脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない	●ブレーキをかけ、洗濯・脱水槽が停止してからふたのロックを解除します。
	電源を入れてもふたが開かない	●ふたがロックされている間に電源コンセントを抜いた場合、次回電源を入れたとき、ふたのロックが解除されまで約1分間はスタートを受け付けません。

現象		理由
においについて	ご使用初期ににおいがする	●ご使用初期にモーターからワニス(絶縁材)のにおいがすることがあります。これは初期的なもので、約1週間ほどのご使用でにおわなくなります。
	脱水中ににおいがする	●排水状態が悪い場合や、泡の量が多すぎる(洗剤の入れ過ぎなど)場合、脱水中のモーター負荷が大きくなり、においが強くなることがあります。
	排水口のにおいがする	●排水口からのにおいの吸い込みを防ぐために、別売り部品「洗濯機用排水トラップ」を購入し、設置してください。→P.55
その他	初めて使用するとき排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。
	スタートボタンを押してかくはん翼が回転しても、洗濯量と水量の表示が出ない	●外来ノイズなどの影響でセンサーが正しく検知できないためです。電源を一度切り、もう一度やり直してください。
	スタート後動作しない	●洗剤などの投入を待っているか、クラッチの切換動作をしているためです。
	洗剤トレイに洗剤が残る	●本体の傾きが大きいと、洗剤トレイに洗剤が残る場合があります。本体の傾きを確認してください。
	運転終了後に水滴がたれる	●洗濯や洗濯・乾燥運転したあとに、給水部に残った水滴がたれる場合があります。(衣類を取り出す際に、洗濯・脱水槽をできるだけ揺らさないようにしてください)
	洗濯・脱水槽内が濡れている	●出荷前の検査で、水を入れての試験を行っているため、外気温によっては結露水が洗濯・脱水槽に残っている場合があります。(使用上問題はありません)
	ふた(透明部)および吸気窓が結露する	●お湯による運転のとき、蒸気により結露する場合があります。(使用上問題はありません) 気になるときは、布でふき取ってください。

もしものとき

凍結の恐れのあるとき

1 水栓を閉める

2 電源を入れ、「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する

3 給水ホースを外し、下に向ける ➔ P.12

●給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。

4 30秒ぐらい運転して一時停止ボタンを押す

●給水ホース内の残水を抜きます。

5 お湯取ホースをセットしている場合は、浴槽からクリーンフィルター（お湯取ホース）を取り出し、吸水つぎてを外す ➔ P.13

6 排水ホースを排水口に差し込む

7 「脱水のみ」を設定して、30秒ぐらい運転する ➔ P.32

8 一時停止ボタンを押してから電源を切る

●洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜くためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、本体のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。

もし凍結したときには

1 給水ホースを外し、約40℃のお湯につける

●お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。

2 約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に5L入れ、約10分間放置する

3 給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける

4 電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する(給水弁を解凍します)

●通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)

5 次の3点を確認する

1 手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
➡ 回せることを確認

2 電源を入れ「脱水のみ」➔ P.32 をスタートし、排水するかどうか
➡ 排水することを確認

3 風呂水が吸水されるかどうか
➡ 吸水することを確認

風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動的に水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、❷～❹を繰り返してください。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は､「お買い上げ日･販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しては、部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」➔ P.54 にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

47～51ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って､販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	全自動電気洗濯機
型　　式	NW-7GYあるいはNW-6GY
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です｡技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換（駆動部ユニット、フィルターなど）が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用の洗濯機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする｡（ホース、水槽、給水つぎて） ●こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●その他の異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

保証とアフターサービス(続き)

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 9:00～19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日･祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

- ●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ●お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。
- ●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- ●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

仕様

本　体

型　式	NW-7GY	NW-6GY
種　類	全自動電気洗濯機	全自動電気洗濯機
電　源	100V、50-60Hz共用	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量 標準脱水容量	7.0kg（乾燥状態での布質量）	6.0kg（乾燥状態での布質量）
標準水量	59L（「標準」コース）	54L（「標準」コース）
標準使用水量	118L（「標準」コース）	110L（「標準」コース）
消費電力	450/510W（50/60Hz）	445/505W（50/60Hz）
洗濯方式	うず巻式	うず巻式
水道水圧	0.03～0.8MPa｛0.3～8kgf/cm^2｝	0.03～0.8MPa｛0.3～8kgf/cm^2｝
外形寸法	幅577mm×奥行576mm×高さ981mm	幅577mm×奥行576mm×高さ981mm
質　量	34kg	34kg

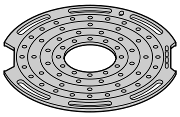
風呂水ポンプ(本体に内蔵)

定格消費電力	40W（50-60Hz）	揚水量	毎分12L (全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき)
定格電圧	DC 100V	お湯取ホース内径	15mm (市販のホースは使えません)
定格電流	DC 0.43A		

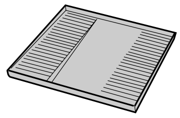
別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。価格は、2008年5月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

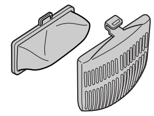
■お洗濯キャップ（MO-F77）
（部品番号MO-F77-001）
希望小売価格
1,260円 (税抜1,200円)



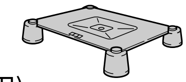
■洗濯機用トレー（YT-1）
●結露による水滴から床を守ります。
希望小売価格
7,350円 (税抜7,000円)



■糸くずフィルター(2セット入)
（部品番号NW-7BY-008）
希望小売価格
525円 (税抜500円)



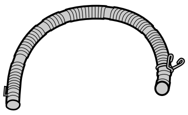
■全自動専用設置台（UP-D3）
●本体を高くするとき、および防水パンに入らないときの設置に使用します。
希望小売価格 5,250円 (税抜5,000円)



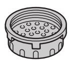
■お湯取ポンプフィルター(緑)(黒)セット
（お湯取クリーンフィルター用）
（部品番号NW-8S3-041）
希望小売価格315円 (税抜300円)



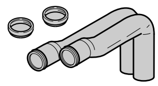
■延長用排水ホース(約80cm)
（部品番号KW-50K1-023）
●排水ホースの延長用に使用します。
希望小売価格 840円 (税抜800円)



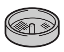
■お湯取ポンプストレーナ（お湯取クリーンフィルター用）
（部品番号NW-60RS1-048）
希望小売価格315円 (税抜300円)



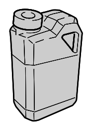
■直下排水Ｌ形パイプ（HO-P5）
希望小売価格 1,050円 (税抜1,000円)



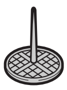
■お湯取ポンプネット
（お湯取クリーンフィルター用）
（部品番号NW-7S-057）
希望小売価格315円 (税抜300円)



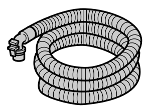
■洗濯槽クリーナー(SK-1)(塩素系／1500mL)
●洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。
希望小売価格 2,100円 (税抜2,000円)



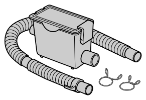
■ポンプフィルター
（部品番号NW-7S-052）
希望小売価格
315円 (税抜300円)



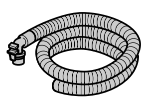
■お湯取ホース(約7m)
（部品番号NW-9S3-028）
希望小売価格1,890円 (税抜1,800円)
●クリーンフィルターは付いていません。



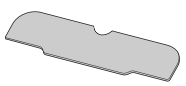
■糸くずボックス(WLB-1)(同梱排水ホース：長さ80cm)
●排水ホースに取り付け、洗濯中の糸くずなどを集めて取り除きます。
希望小売価格 3,570円 (税抜3,400円)



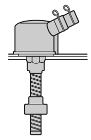
■お湯取ホース(約5m)
（部品番号NW-9S3-029）
希望小売価格1,780円 (税抜1,700円)
●クリーンフィルターは付いていません。



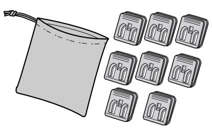
■ナノチタン消臭アレルオフフィルター
（部品番号NW-7FY-007）
希望小売価格
525円 (税抜500円)



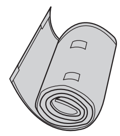
■洗濯機用排水トラップ（YT-T1）
●排水口からの逆流やにおいを防ぎます。
※排水トラップの取り付けには住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店などにご相談のうえ、お買い求めください。
希望小売価格4,200円 (税抜4,000円)



■クリップセット
（ドライマット用）
（部品番号NW-8BX-027）
希望小売価格
525円 (税抜500円)



■ドライマットセット
（クリップ付き）
（部品番号NW-7BY-053）
希望小売価格
2,625円 (税抜2,500円)



●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

このマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率が基準値以下であることを示しています。
（規定の除外項目を除く）　JIS C 0950：2008

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/

お客様メモ
後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　**電話（　　）　-**

ご購入年月日　　**年　　月　　日**

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

3-J8487-3D
E8(C)